2026年度
第1四半期
決算説明資料

2026年8月14日

SOMPOホールディングス株式会社

Sompo Holdings, Inc. All rights reserved.

目次

1. エグゼクティブ・サマリー 3

2. 連結業績 5

3. 事業別業績 14

国内損保事業 14

海外保険事業 27

国内生保事業 33

介護事業 40

補足資料 44

<海外保険事業の換算為替レート(円／米ドル、期中平均レート)>

	2025年度	2026年度
通期	151.09	159.88 *
第1四半期	143.75	160.72

<本資料内で使用している略称>

P&C	:Property & Casualty (損害保険)
SHD	:SOMPOホールディングス
SJI	:損保ジャパン
SIH	:Sompo International Holdings
SHL	:SOMPOひまわり生命

* 2026年5月開示業績予想

エグゼクティブ・サマリー

- 修正連結利益は1,197億円と、第1四半期決算では過去最高益を更新。通期予想に対して順調な進捗

2026年度 第1四半期 連結業績

- 修正連結利益は、**対前年+199億円(+20%)増益の1,197億円**(進捗率*24%)
  *対通期予想(以下同)、
  IFRS特有の季節性(p.4参照)を除いた修正連結利益は1,390億円(進捗率28%)

SOMPO P&C

- 修正利益は、**対前年+244億円(+28%)増益の1,126億円**
  - 国内損保では、料率適正化およびアンダーライティング強化によってベース収支が改善、**対前年+99億円増益**
  - 海外保険は投資損益の改善などにより、**対前年+145億円増益**

  *ボルトオンM&Aを着実に実施
  (2026年7月公表済：Service Insurance Companies社、Fator Seguradora社)

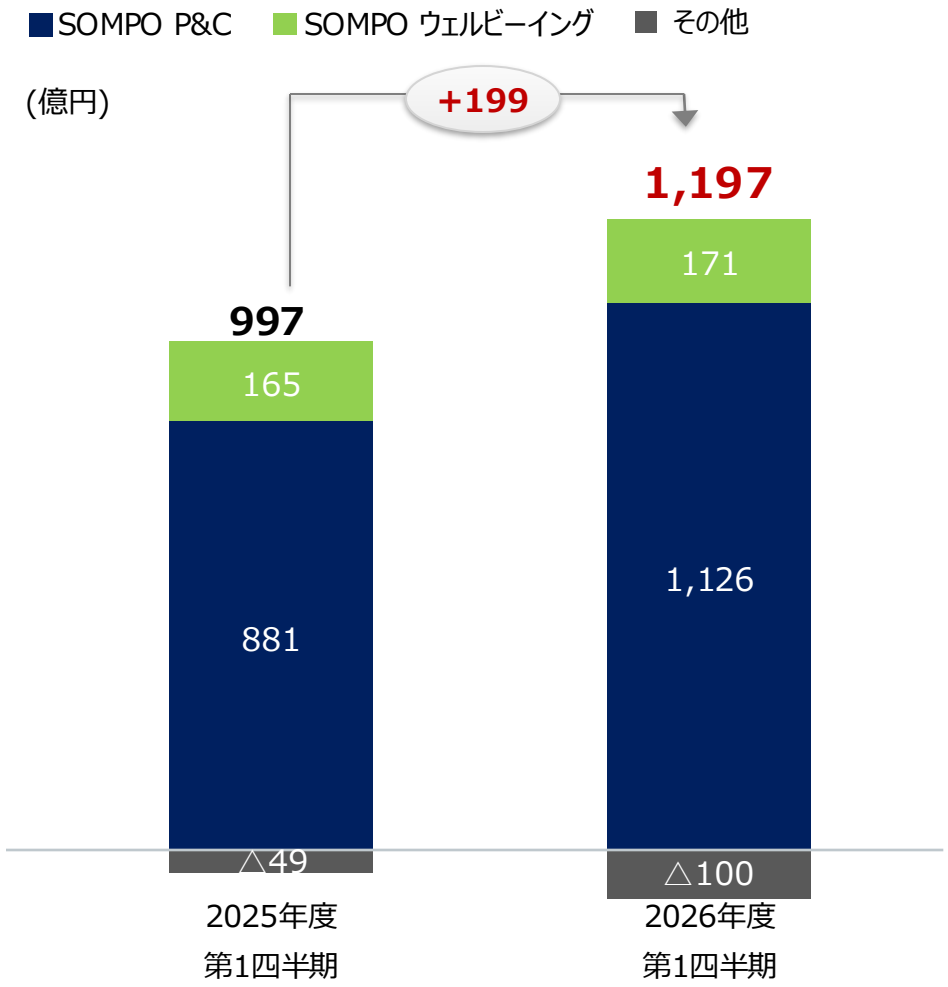
SOMPO ウェルビーイング

- 修正利益は、対前年＋5億円(+3%)増益の171億円

決算のポイント

- 2026年度第1四半期の修正連結利益は、+199億円増益の1,197億円(進捗率24%)と、IFRS特有の季節性を考慮すれば順調な進捗
  (IFRSでは保険事故の発生の季節性を考慮して保険収益を認識するため、保険事故の少ない第1四半期は通期と比較して保険収益が低くなる傾向にある)
- SOMPO P&Cにおける国内損保のベース収支改善と海外保険の投資損益の改善を主因として増益

修正連結利益変動要因*



SOMPO P&C 対前年+244億円

国内損保事業	**+99億円**
各種目のベース収支改善等 (自動車：+60億円、火災：+95億円、新種：+45億円)	+200億円
自然災害影響	△80億円
海外保険事業	**+145億円**
運用資産額の拡大による投資損益の改善	+200億円
ポートフォリオミックスの変化、大口事故影響等	△55億円

SOMPO ウェルビーイング 対前年+5億円

国内生保事業 (CSM償却益減・事業費増等を投資損益が一部オフセット)	**△4億円**
介護事業(売上増加等)	**+9億円**

* 修正利益ベース(税後)、概算

連結業績

会計基準

IFRS

2026年度第1四半期業績概況(修正連結利益)

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保／海外保険）／SOMPOウェルビーイング（国内生保／介護）

SOMPO

- 2026年度第1四半期の修正連結利益は1,197億円(対前年+199億円)、国内損保のベース収支改善、海外保険の投資損益改善により、増益基調

修正連結利益の増減要因(税後)*

(億円)	SOMPO P&C			SOMPOウェルビーイング			その他	修正連結利益
		国内損保事業	海外保険事業		国内生保事業	介護事業等		
2025年度第1四半期	881	340	540	165	142	22	△49	997
2026年度第1四半期	**1,126**	**440**	**686**	**171**	**138**	**32**	**△100**	**1,197**
2026年度(予想)	**4,600**	**1,800**	**2,800**	**750**	**610**	**140**	**△350**	**5,000**

* 要因は主なもの、括弧内の数値は概算(以下同様)

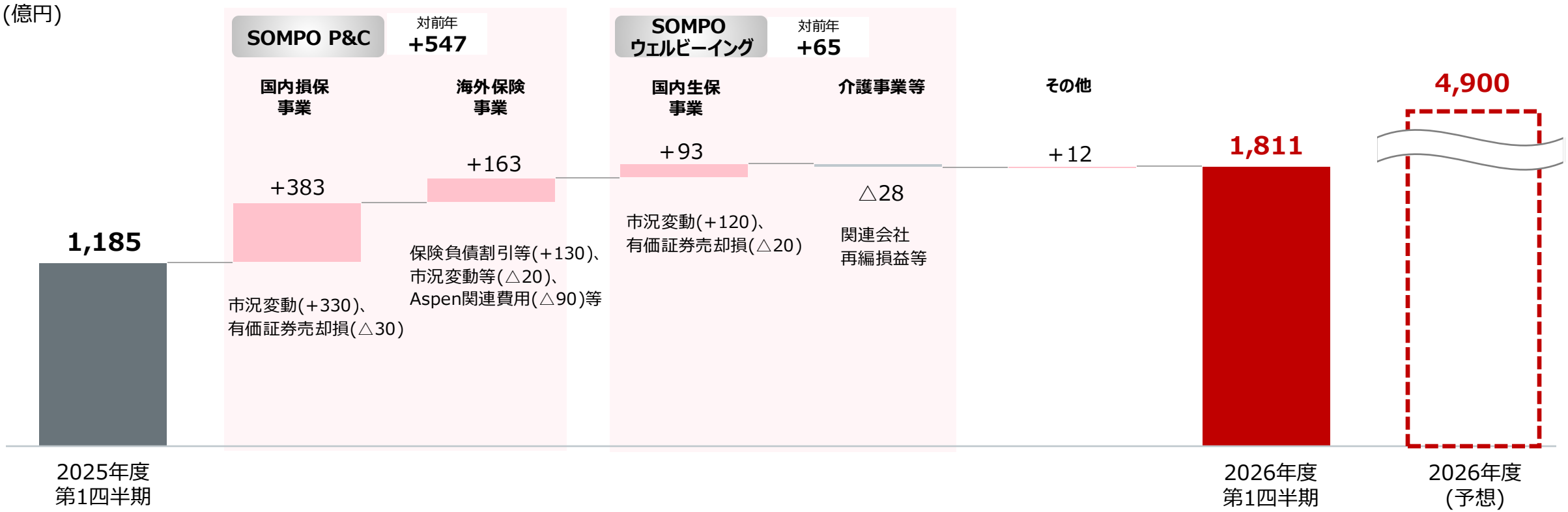
(参考)2026年度第1四半期業績概況(連結当期利益)

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C (国内損保 / 海外保険) / SOMPOウェルビーイング (国内生保 / 介護)

SOMPO

連結当期利益の増減要因(税後)*1、2



(億円)	SOMPO P&C			SOMPOウェルビーイング			その他・連結調整等	連結当期利益
		国内損保事業	海外保険事業		国内生保事業	介護事業等		
2025年度第1四半期	1,084	320	764	114	55	58	△12	1,185
2026年度第1四半期	**1,632**	**704**	**928**	**179**	**149**	**29**	**△0**	**1,811**
2026年度(予想)*2	**4,310**	**1,400**	**2,910**	**700**	**570**	**130**	**△110**	**4,900**

*1 要因は、当期利益固有の主なもの
*2 連結当期利益は、原則としてグループ配当などの連結調整を各事業の当期利益に含めたベース。過去数値は遡及修正(以下、連結業績パートは同様)

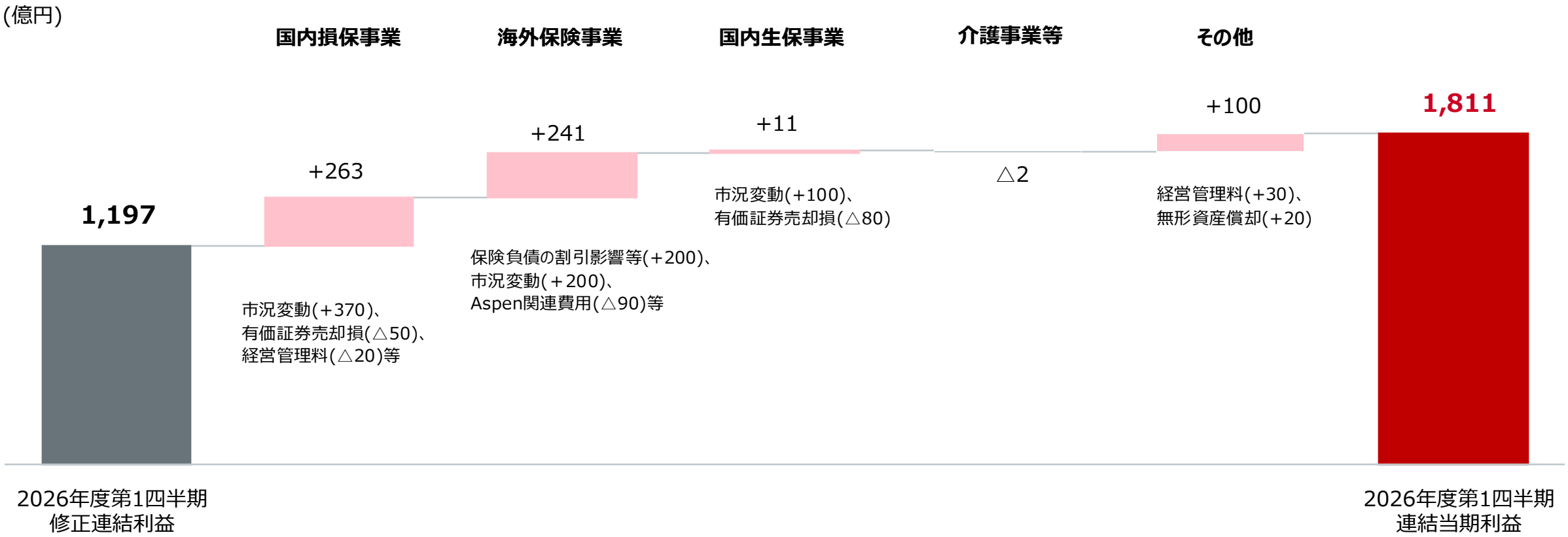
(参考)連結当期利益へのコンバージョン

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保、海外保険）、SOMPOウェルビーイング（国内生保、介護）

SOMPO

連結当期利益へのコンバージョン(2026年度第1四半期)



(億円)	国内損保事業	海外保険事業	国内生保事業	介護事業等	その他	連結利益
修正利益	440	686	138	32	△100	1,197
当期利益	704	928	149	29	△0	1,811

(参考)連結の業績変動要因(2026年度通期予想)

会計基準
IFRS

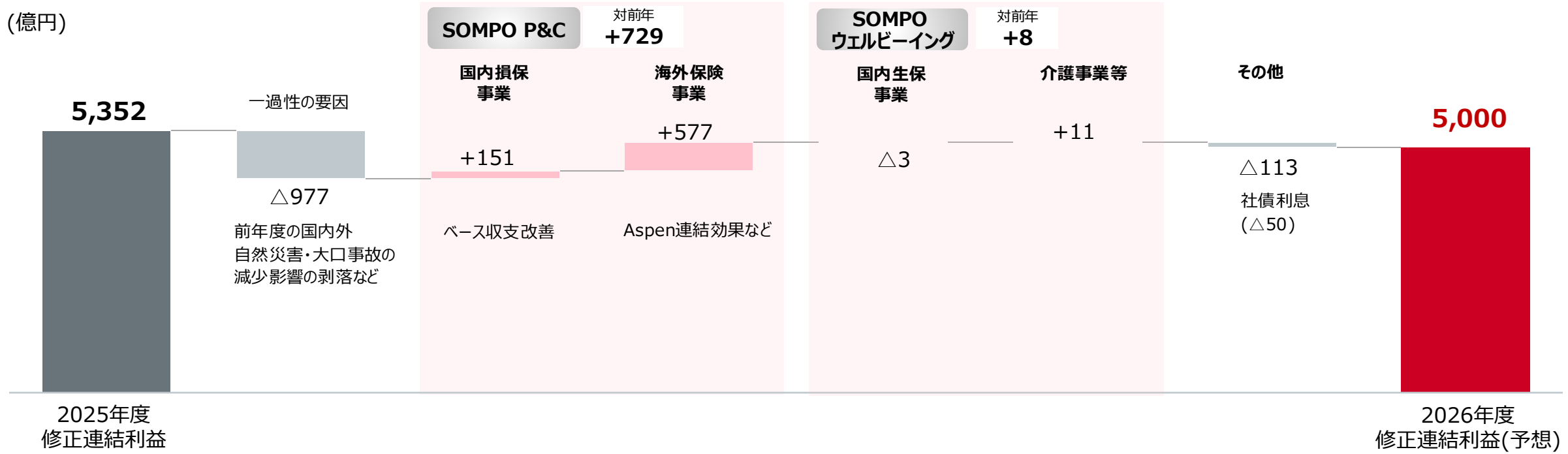
グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護

SOMPO

2026年5月開示から変更なし

- 2026年度の修正連結利益は国内損保のベース収支の更なる向上およびAspen連結効果等を主因に、5,000億円を見込む

修正連結利益の増減要因(税後)



(億円)	SOMPO P&C			SOMPOウェルビーイング			その他	修正連結利益
		国内損保事業	海外保険事業		国内生保事業	介護事業等		
2025年度	4,847	2,194	2,653	741	613	128	△236	5,352
2026年度(予想)	4,600	1,800	2,800	750	610	140	△350	5,000

(参考)連結当期利益へのコンバージョン

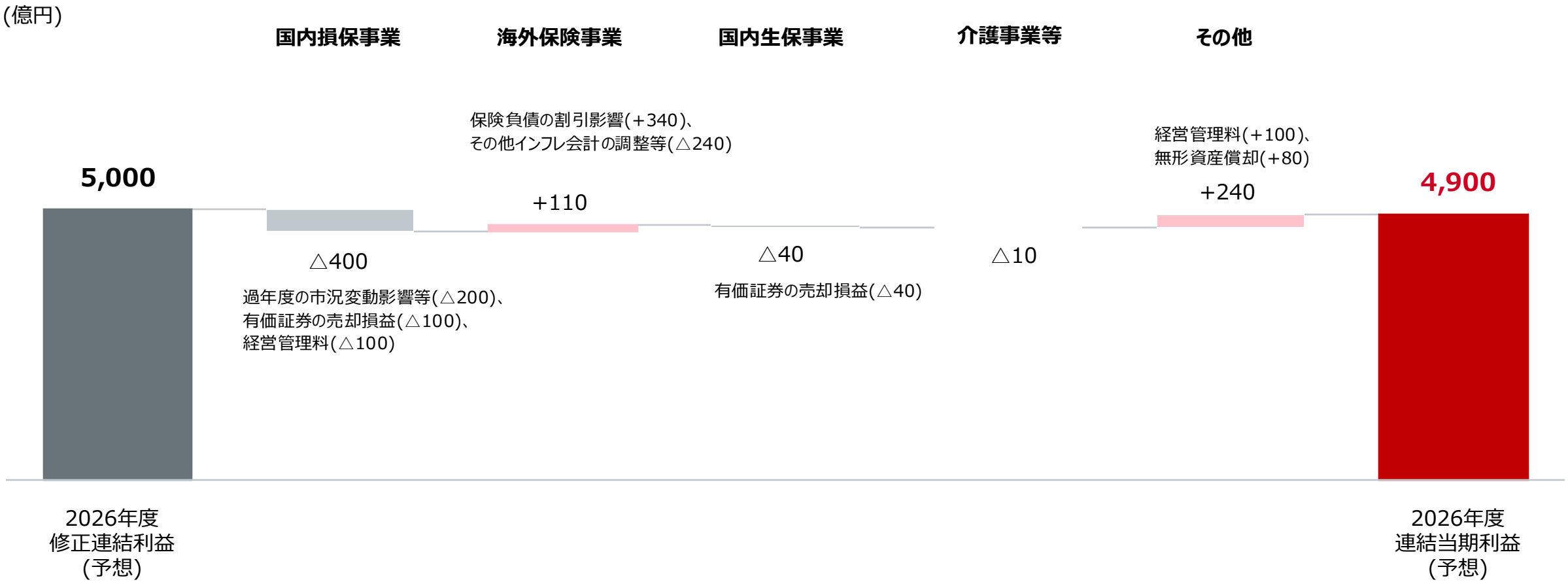
会計基準
IFRS

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護

2026年5月開示から変更なし

SOMPO

連結当期利益へのコンバージョン(2026年度通期予想)



(億円)	国内損保事業	海外保険事業	国内生保事業	介護事業等	その他	連結利益
修正利益	1,800	2,800	610	140	△350	5,000
当期利益	1,400	2,910	570	130	△110	4,900

(参考)決算数値

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保／海外保険）／SOMPOウェルビーイング（国内生保／介護）

(億円)	第1四半期業績 2025年度 第1四半期	第1四半期業績 2026年度 第1四半期	第1四半期業績 増減	通期業績 2025年度 実績	通期業績 2026年度 予想	通期業績 増減
保険収益	12,635	16,169	+3,533	53,729	64,100	+10,370
連結当期利益	1,185	1,811	+625	6,400	4,900	△1,500
国内損保事業	320	704	+383	2,706	1,400	△1,306
海外保険事業	764	928	+163	2,945	2,910	△35
国内生保事業	55	149	+93	686	570	△116
介護事業等	58	29	△28	115	130	+14
その他	△12	△0	+12	△52	△110	△57
修正連結利益	997	1,197	+199	5,352	5,000	△352
SOMPO P&C	881	1,126	+244	4,847	4,600	△247
国内損保事業	340	440	+99	2,194	1,800	△394
海外保険事業	540	686	+145	2,653	2,800	+146
SOMPOウェルビーイング	165	171	+5	741	750	+8
国内生保事業	142	138	△4	613	610	△3
介護事業等	22	32	+9	128	140	+11
その他	△49	△100	△50	△236	△350	△113
修正連結利益	–	–	–	4,375	5,000	+624
SOMPO P&C	–	–	–	3,870	4,600	+729
国内損保事業	–	–	–	1,648	1,800	+151
海外保険事業	–	–	–	2,222	2,800	+577
SOMPOウェルビーイング	–	–	–	741	750	+8
国内生保事業	–	–	–	613	610	△3
介護事業等	–	–	–	128	140	+11
その他	–	–	–	△236	△350	△113

平年値ベース

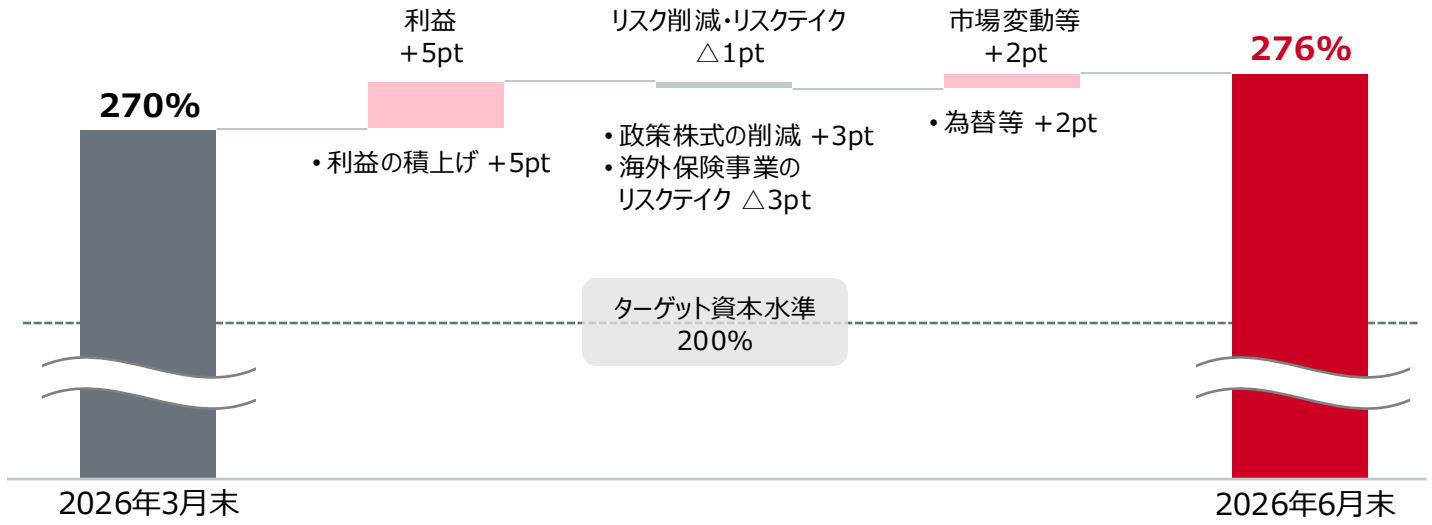
(参考) ESR

会計基準: IFRS

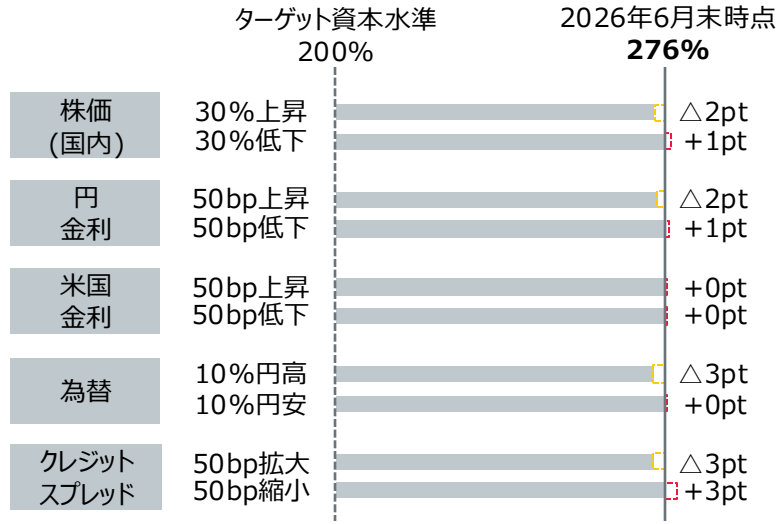
グループ: SOMPO P&C（国内損保／海外保険）／SOMPOウェルビーイング（国内生保／介護）

SOMPO

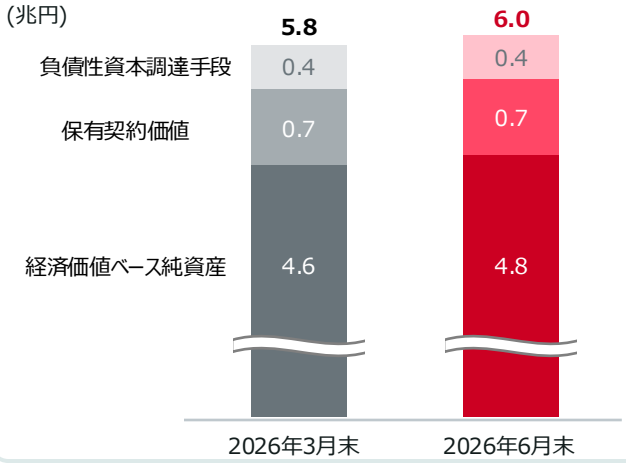
ESR*1の増減要因



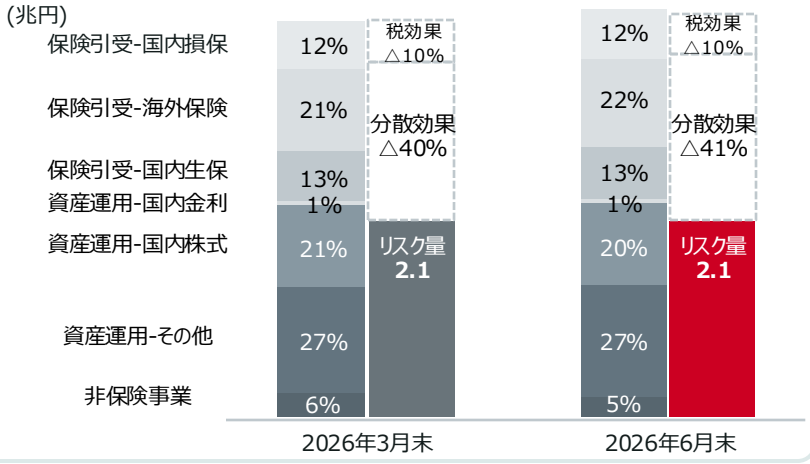
ESRの感応度



実質自己資本*2の推移



リスク量*3のブレークダウン



市場環境

	2026年6月末	増減（26年3月末対比）
国内株価（TOPIX）	3,994.76	+14.2%
国内金利（10年国債利回り）	2.66%	+32bp
米国金利（3年国債利回り）	4.18%	+37bp
為替（米ドル円レート）	162.39円	+1.6%
クレジットスプレッド（米国社債）	0.74%	△15bp

*1 Economic Solvency Ratio、リスク量は内部モデルを用いて算出 (99.5%VaR)
*2 実質自己資本は、経済価値ベース純資産、保有契約価値および負債性資本調達手段から構成
経済価値ベース純資産＝IFRS連結純資産-無形固定資産+時価評価しない資産(土地等)の含み損益等
負債性資本調達手段には、2026年8月8日付で期限前償還を実施したSJIの劣後債総額2,000億円を含まない
*3 リスク量は保有期間1年、99.5%VaRで計測
リスク要因毎のリスク量：リスク要因間の分散効果等控除前 (税引前)
グループ全体のリスク量：リスク要因毎のリスク量合計-分散効果-税効果

(参考)資産運用ポートフォリオ(グループ連結)

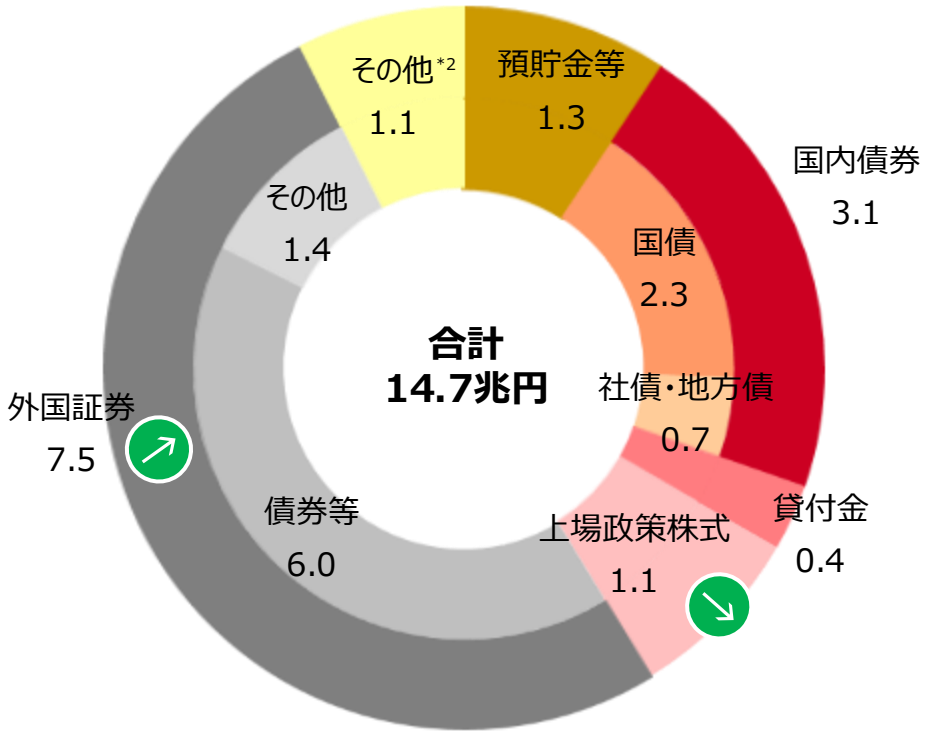
会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C / SOMPOウェルビーイング / 国内損保 / 海外保険 / 国内生保 / 介護

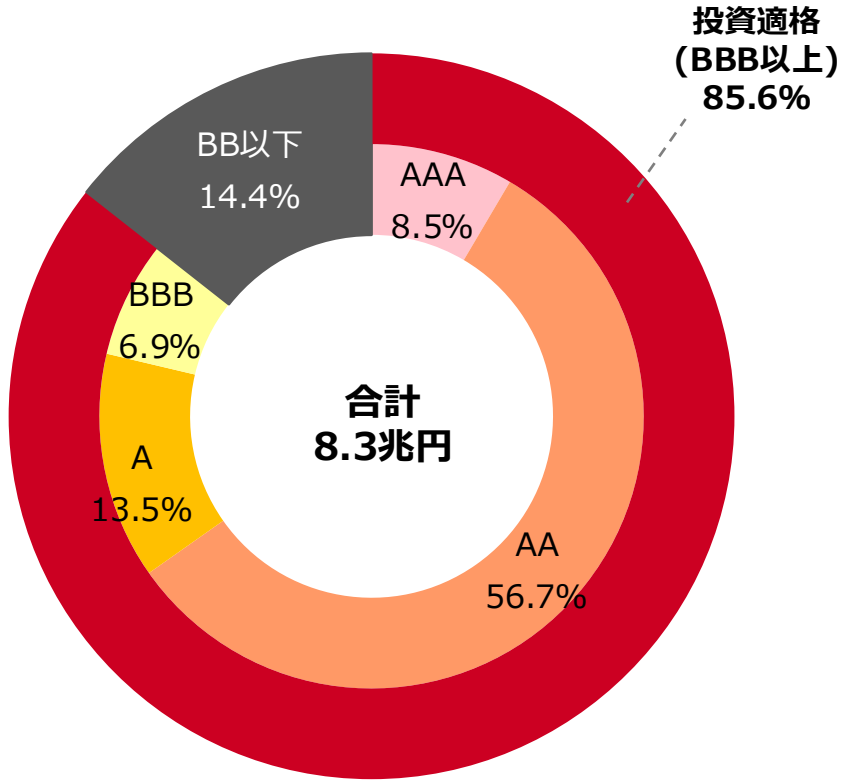
SOMPO

資産運用ポートフォリオ(2026年6月末、グループ連結ベース)*1

(兆円)



グループ資産格付構成(2026年6月末、債券)



*1 矢印はアロケーションの増減の方向(2025年度末対比)
*2 "その他"は土地・建物、非連結子会社株式など

【事業別業績】
国内損保事業：損保ジャパン

会計基準

IFRS

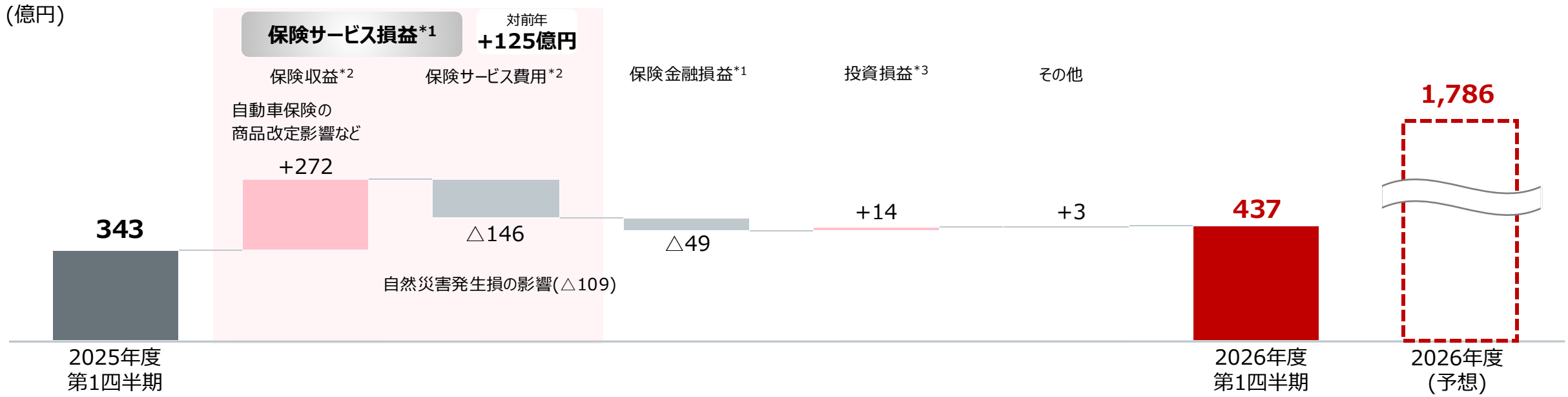
国内損保事業(SJI)の業績変動要因

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保 / 海外保険）、SOMPOウェルビーイング（国内生保 / 介護）
SJI

- 2026年度第1四半期の修正利益は、対前年+94億円増益の437億円(進捗率24%)
- IFRS特有の季節性を考慮すれば、第1四半期として順調な進捗(季節性を除いた修正利益は630億円、進捗率35%)

修正利益の増減要因



(億円)	保険サービス損益*1	保険収益*2	保険サービス費用*2	保険金融損益*1	投資損益*3	その他	修正利益
2025年度第1四半期	200	5,093	△4,892	△21	347	△183	343
2026年度第1四半期	**326**	**5,365**	**△5,039**	**△71**	**362**	**△179**	**437**
2026年度(予想)	**1,627**	**22,770**	**△21,142**	**△234**	**1,254**	**△861**	**1,786**

*1 除く自賠責、家計地震　*2 再保険損益を含むネットベース
*3 投資損益＝金利収益+その他の投資損益-投資経費から、金融市場由来の時価変動(FVTPL金融商品の未実現損益変動や負債性FVOCI金融商品の為替変動等)、売却損益、グループ会社配当等を修正(修正利益ベース)

保険サービス損益

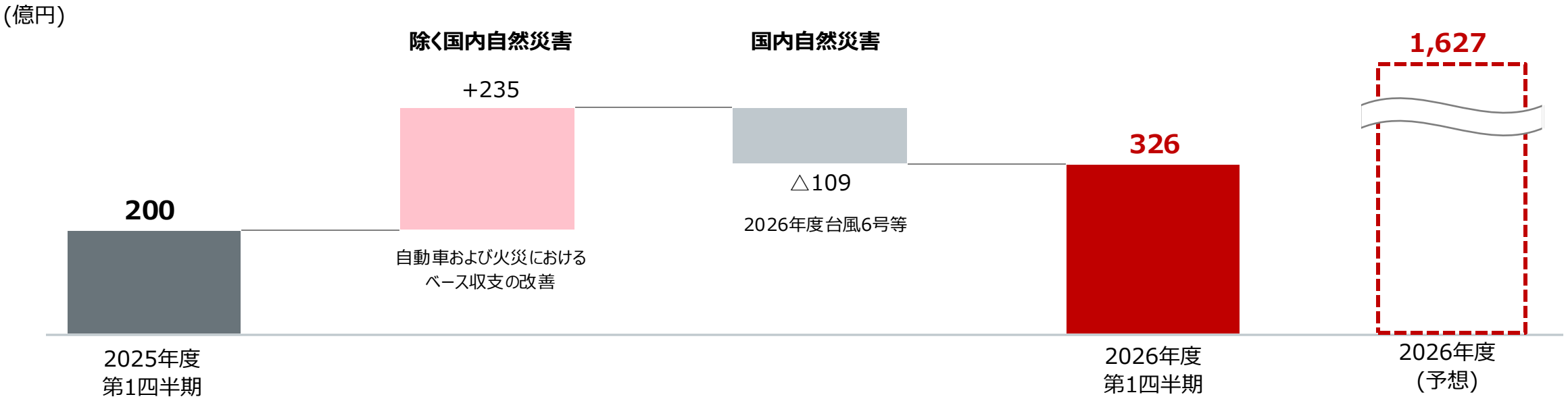
会計基準
IFRS

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SJI

SOMPO

- 保険サービス損益は、自然災害が増加した一方で自動車保険および火災保険のベース収支改善を主因とし、対前年+125億円増益の326億円

保険サービス損益*1,2の増減要因



	(除く国内自然災害)	(国内自然災害)	保険サービス損益
2025年度第1四半期	201	△0	200
2026年度第1四半期	**436**	**△110**	**326**
2026年度(予想)	**2,727**	**△1,100**	**1,627**

*1 除く自賠責・家計地震
IFRSでは保険事故の発生の季節性を考慮して保険収益を認識するため、保険事故の少ない第1四半期は通期と比較して保険収益が低くなる傾向にある
*2 第1四半期決算では支払備金を簡便法で算出しており、足元の状況を反映した概算値を記載

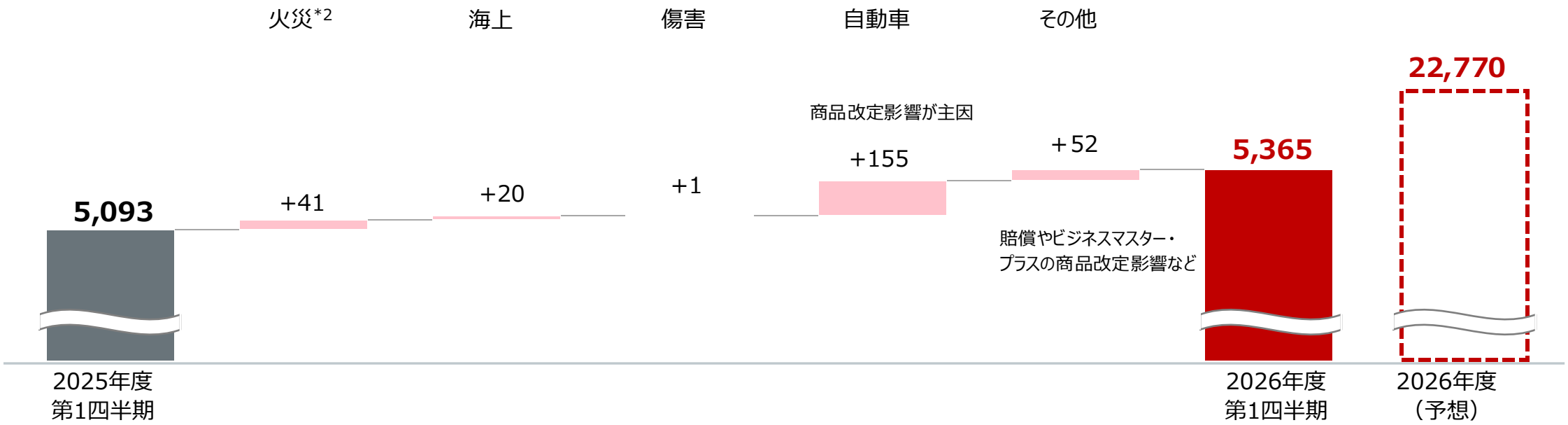
保険収益

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保、SJI、海外保険）、SOMPOウェルビーイング（国内生保、介護）

- 2026年度第1四半期の保険収益は、対前年+272億円増収の5,365億円(進捗率24%、季節性を除く進捗率25%)
- 自動車保険や企業分野商品の商品改定影響を主因として、全種目で対前年増収

保険収益(除く自賠責・家計地震)*1の増減要因



(億円)	火災*2	海上	傷害	自動車	その他	合計(除く自賠責・家計地震)	合計
2025年度第1四半期	889	133	362	2,770	937	5,093	5,669
2026年度第1四半期	**931**	**154**	**364**	**2,925**	**989**	**5,365**	**5,913**
2026年度(予想)	**4,802**	**566**	**1,552**	**11,827**	**4,021**	**22,770**	**24,997**

*1 再保険分調整後のネットベース
*2 除く家計地震
IFRSでは保険事故の発生の季節性を考慮して保険収益を認識するため、保険事故の少ない第1四半期は通期と比較して保険収益がやや低くなる傾向にある(年間累計では同額)
(認識イメージ)各四半期における季節性考慮前の保険収益が100とした場合：1Q(4～6月)70、2Q(7～9月)140、3Q(10～12月)80、4Q(1～3月)110

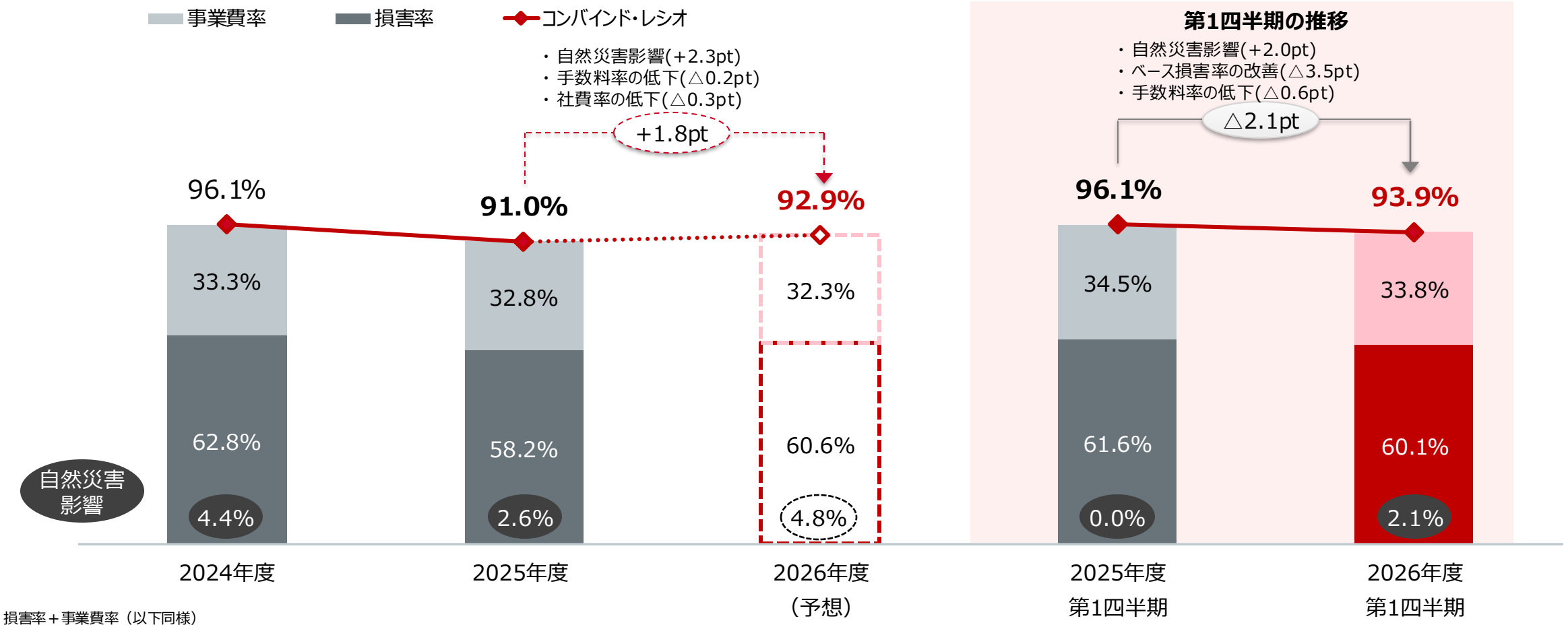
コンバインド・レシオ

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保、海外保険）、SOMPOウェルビーイング（国内生保、介護）、SJI

- 損害率・事業費率ともに低下し、2026年度第1四半期のコンバインド・レシオは対前年2.1pt改善の93.9%と順調に推移

コンバインド・レシオ*(除く自賠責・家計地震)



* 損害率＋事業費率（以下同様）
国内損保事業におけるコンバインド・レシオの定義は次のとおり：
損害率＝（発生保険金等＋損害調査費＋不利な契約に係る損益－再保険者からの回収額）÷（保険収益－支払再保険料の配分額）、事業費率＝（直接維持費＋繰延新契約費）÷（保険収益－支払再保険料の配分額）
IFRSでは保険事故の発生の季節性を考慮して保険収益を認識するため、保険事故の少ない第1四半期は通期と比較して保険収益が低くなり、コンバインド・レシオが高くなる傾向にある

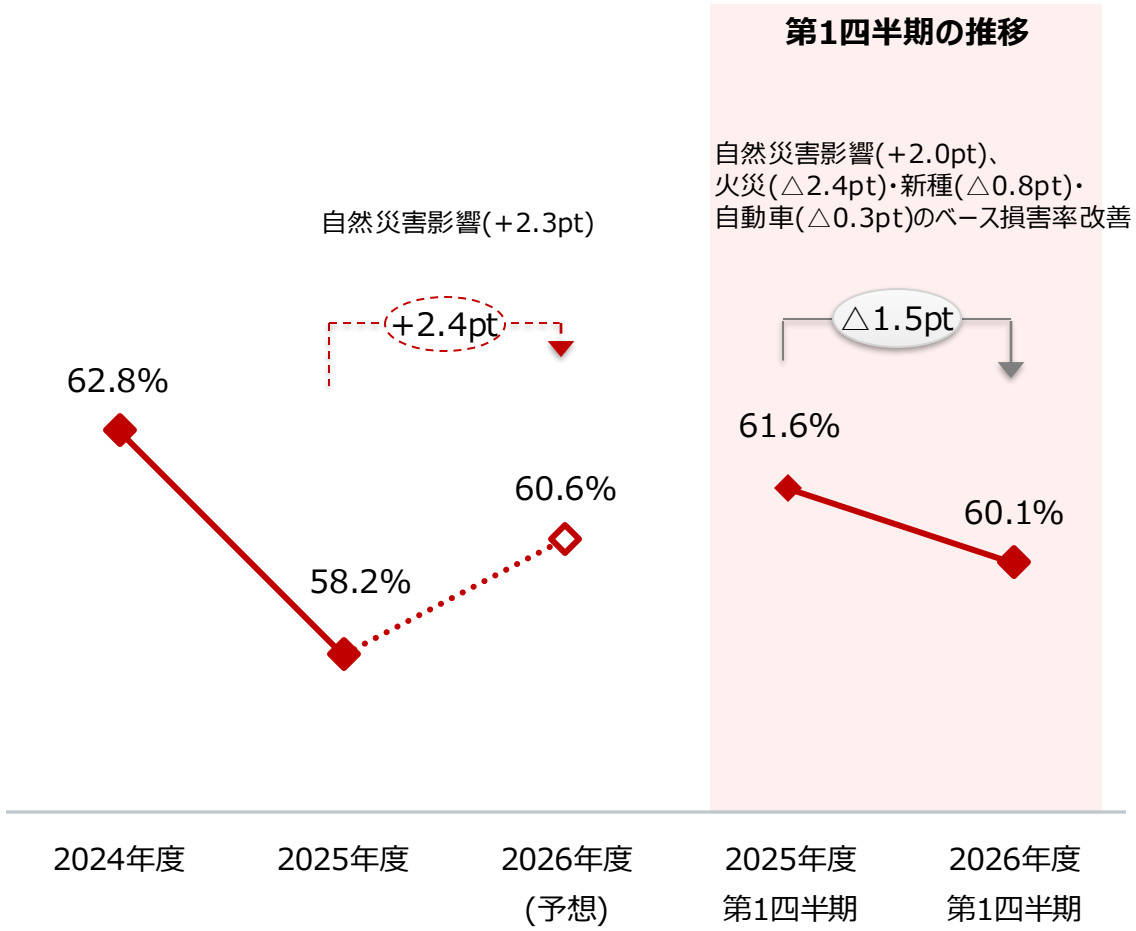
損害率

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保／海外保険）、SOMPOウェルビーイング（国内生保／介護）、SJI

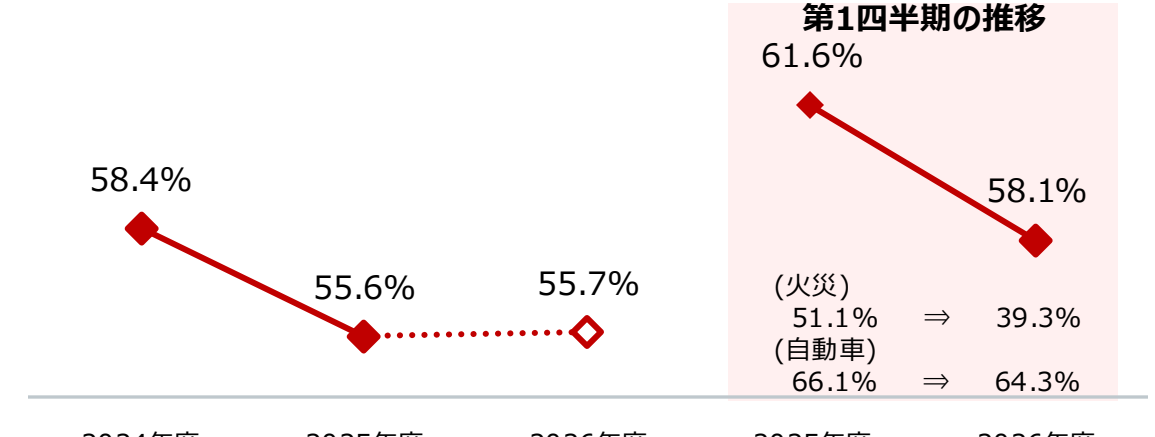
- 2026年度第1四半期の損害率は、火災保険のベース収支改善を主因として対前年1.5pt改善

損害率(除く自賠責・家計地震)



	2026年度第1四半期 実績	2026年度第1四半期 増減	2026年度 予想
火災(除く家計地震)	50.4%	△0.7pt	47.9%
海上	56.6%	△2.8pt	64.4%
傷害	58.1%	+2.7pt	57.8%
自動車	64.5%	△1.6pt	68.2%
その他	57.7%	△3.2pt	53.8%
合計(除く自賠責・家計地震)	60.1%	△1.5pt	60.6%

(参考)損害率(除く自賠責・家計地震／除く自然災害)



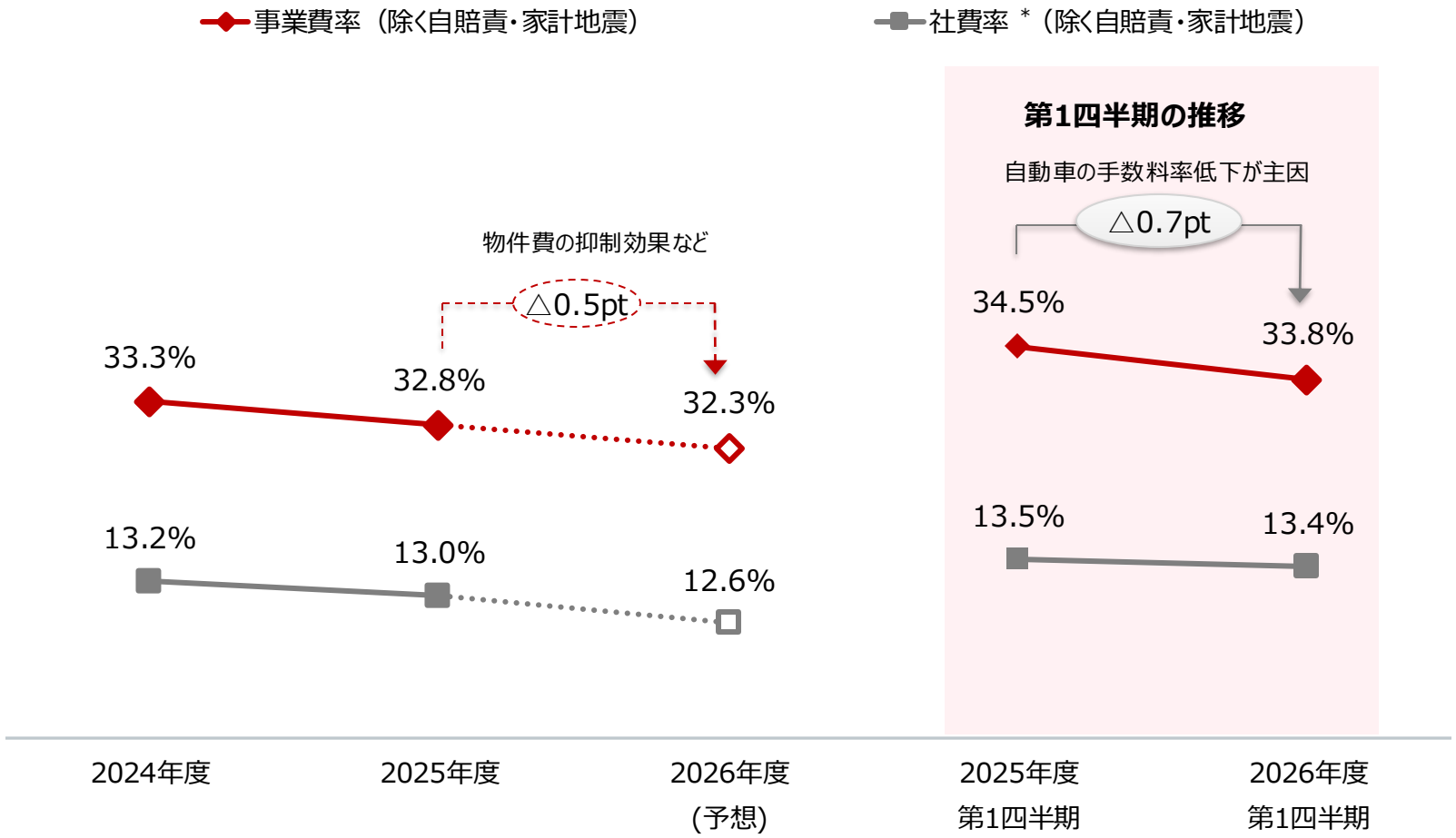
事業費率

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保、海外保険）、SOMPOウェルビーイング（国内生保、介護）、SJI

- 2026年度第1四半期の事業費率は、商品改定に伴う手数料率の低下を主因として対前年0.7pt改善

事業費率(除く自賠責・家計地震)



＊ 社費率＝直接維持費 ÷(保険収益－支払再保険料の配分額)

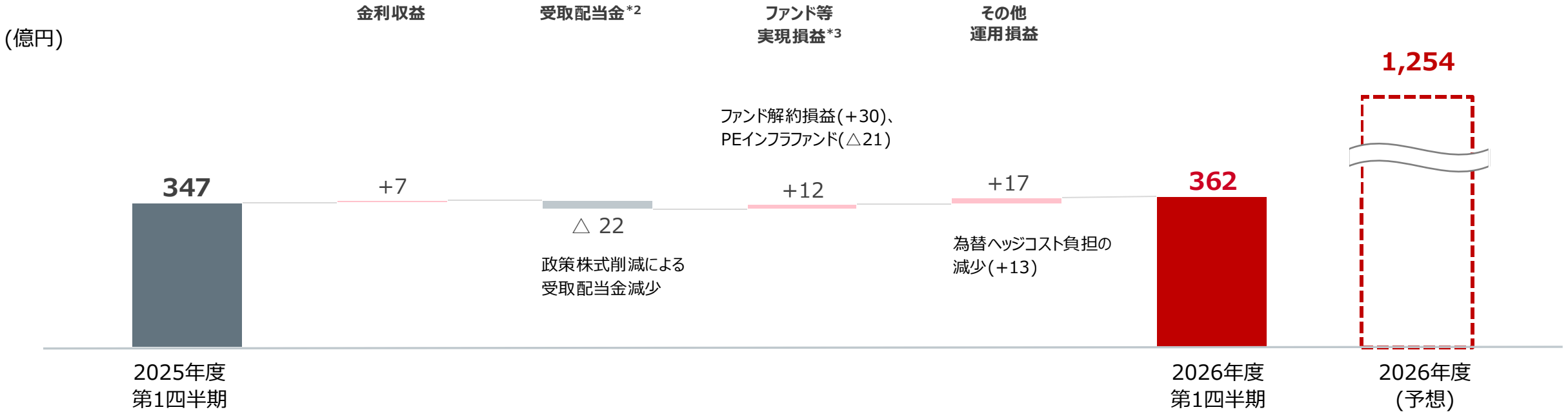
投資損益

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保、海外保険）、SOMPOウェルビーイング（国内生保、介護）、SJI

- 2026年度第1四半期の投資損益は、ファンド解約益の増加やヘッジコスト負担の減少を主因に、+14億円増益の362億円(進捗率29%)

投資損益(修正利益ベース、税前)*1の増減要因



(億円)	金利収益	受取配当金	ファンド等実現損益	その他運用損益	投資損益*1
2025年度第1四半期	80	185	144	△62	347
2026年度第1四半期	**87**	**162**	**156**	**△45**	**362**
2026年度(予想)	**332**	**308**	**808**	**△194**	**1,254**

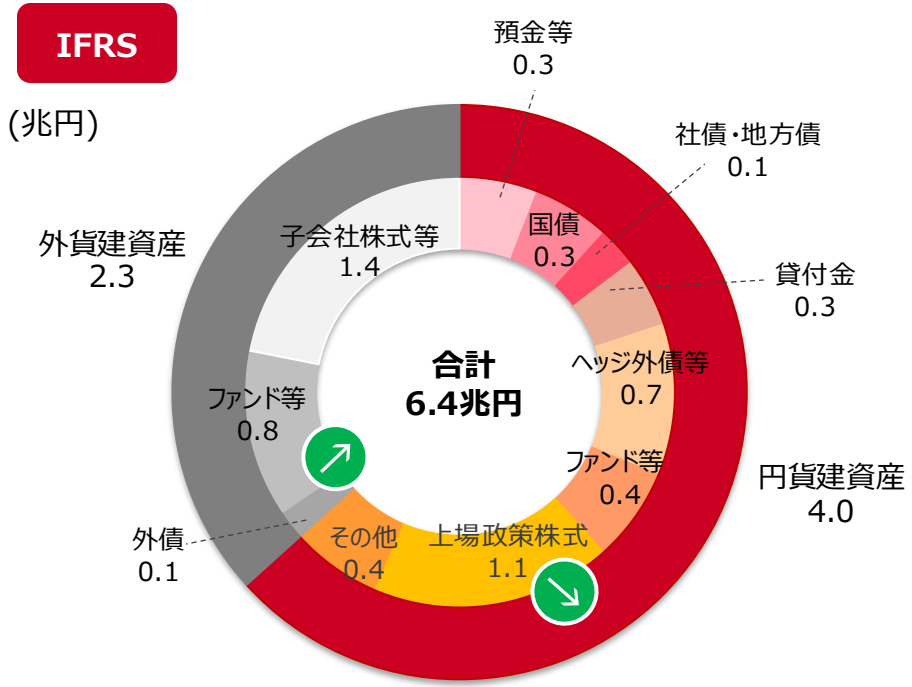
*1 金利収益+その他投資損益-投資経費から、金融市場由来の時価変動(FVTPL金融商品の未実現損益変動や負債性FVOCI金融商品の為替変動等)、売却損益、グループ会社配当等を修正
*2 資本性FVOCI金融商品からの受取配当金
*3 ファンド等のFVTPL金融商品の実現損益

資産運用ポートフォリオ

- 2026年度第1四半期の政策株式削減額は746億円(2,500億円に対する進捗率は30%)

資産運用ポートフォリオ(2026年6月末、一般勘定)*1

会計基準: IFRS

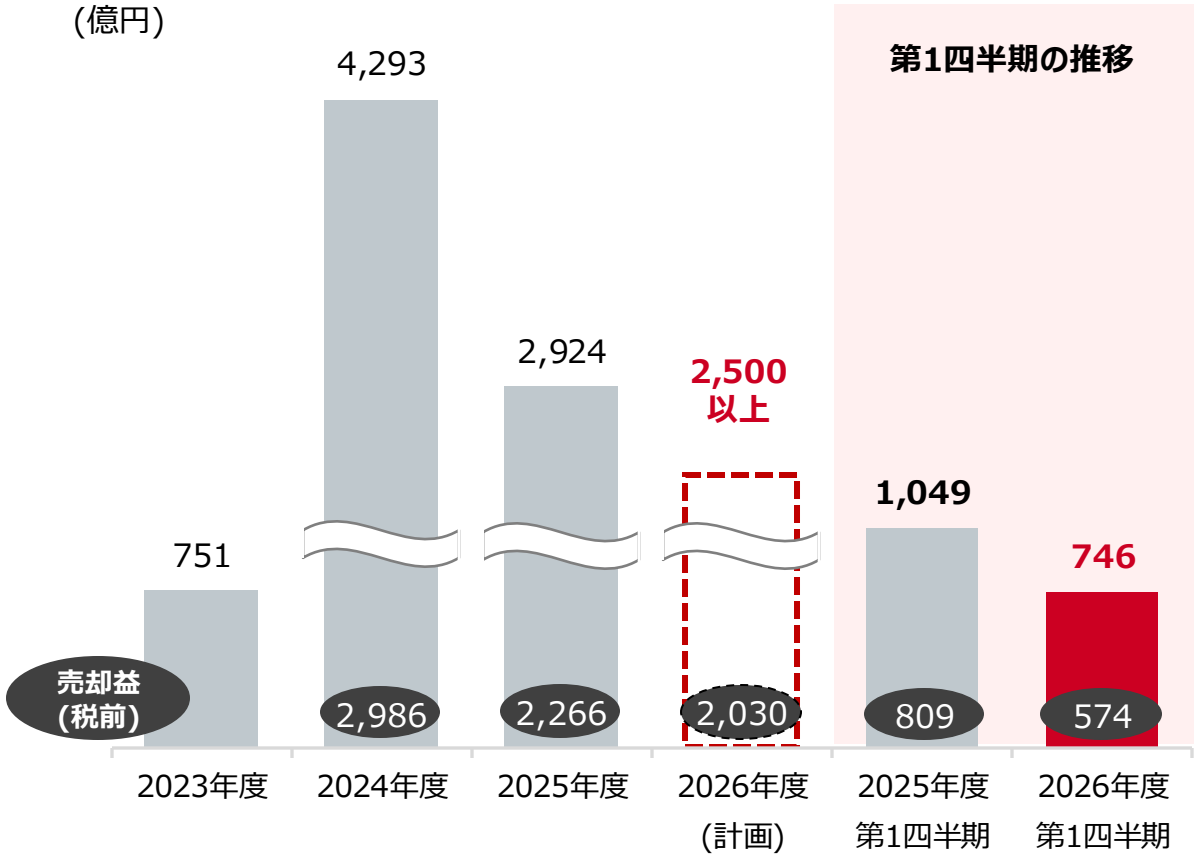


		2025年3月末	2026年3月末	2026年6月末
デュレーション	資産	6.2年	5.3年	4.9年
	負債(調整後)*2	6.7年	5.2年	5.3年
インカム利回り*3		4.0%	4.1%	4.0%

*1 矢印はSAA(戦略的アセット・アロケーション)に基づくアロケーションの増減の方向(2025年度末対比)
*2 負債(調整後)＝実際の負債デュレーション×負債時価／資産時価
*3 日本基準、12か月平均、海外グループ会社株式等を除く

政策株式削減額の推移

会計基準: 日本基準

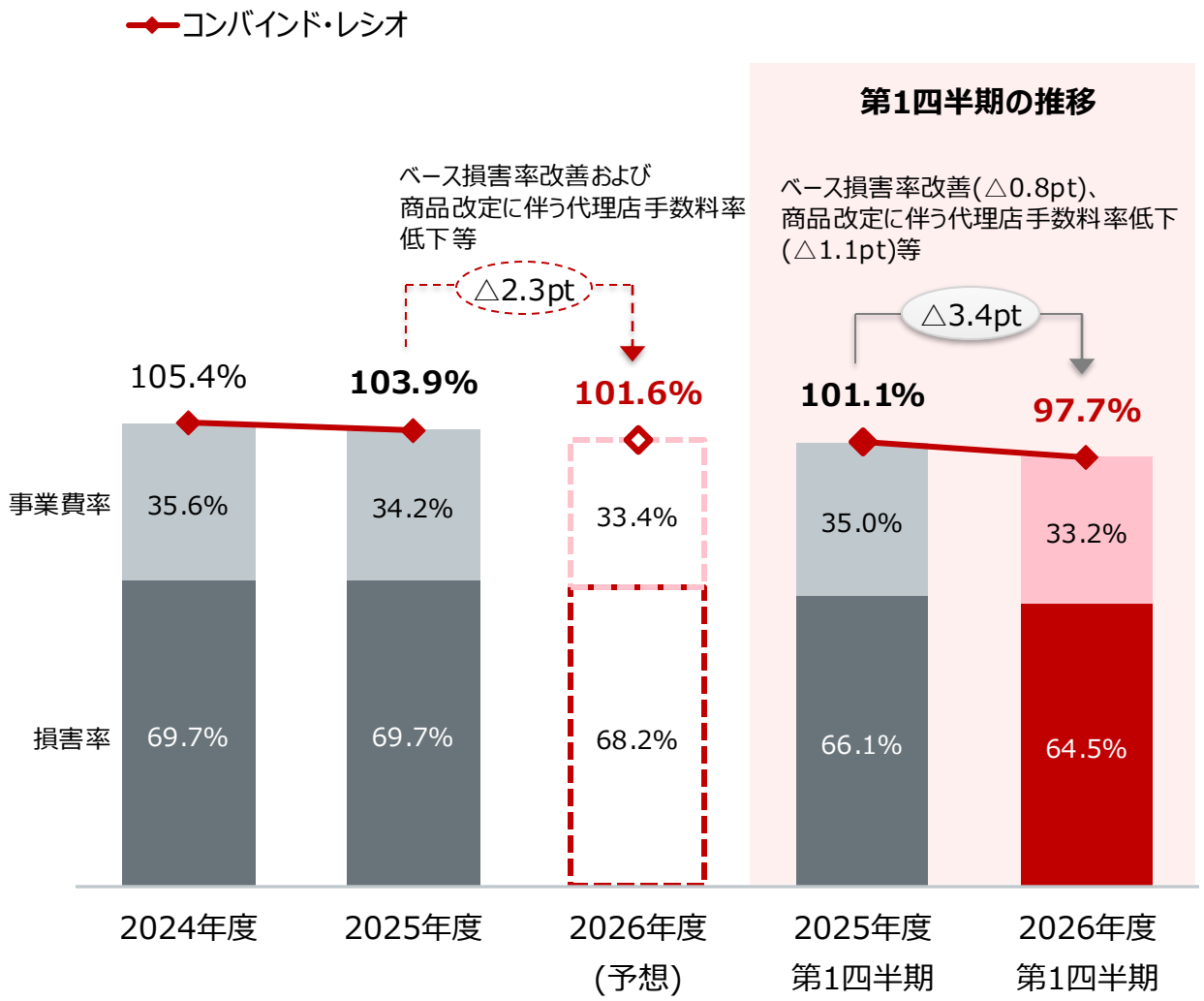


(参考)自動車・火災保険のコンバインド・レシオ

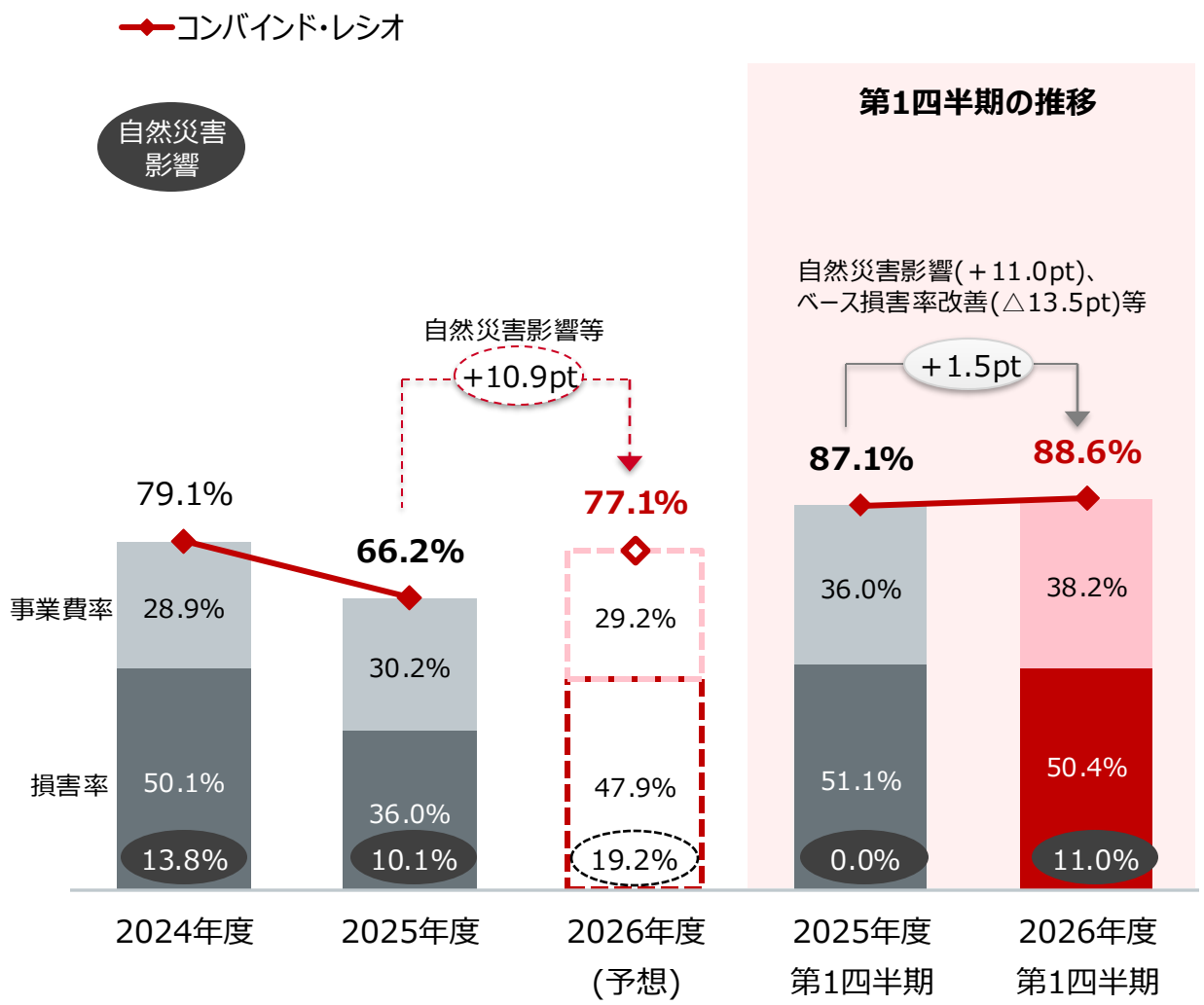
会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C / SOMPOウェルビーイング
SOMPO P&C: 国内損保 / 海外保険
SOMPOウェルビーイング: 国内生保 / 介護
国内損保: SJI

自動車保険コンバインド・レシオ



火災保険*コンバインド・レシオ



* 除く家計地震

(参考)自動車・火災保険関連の指標

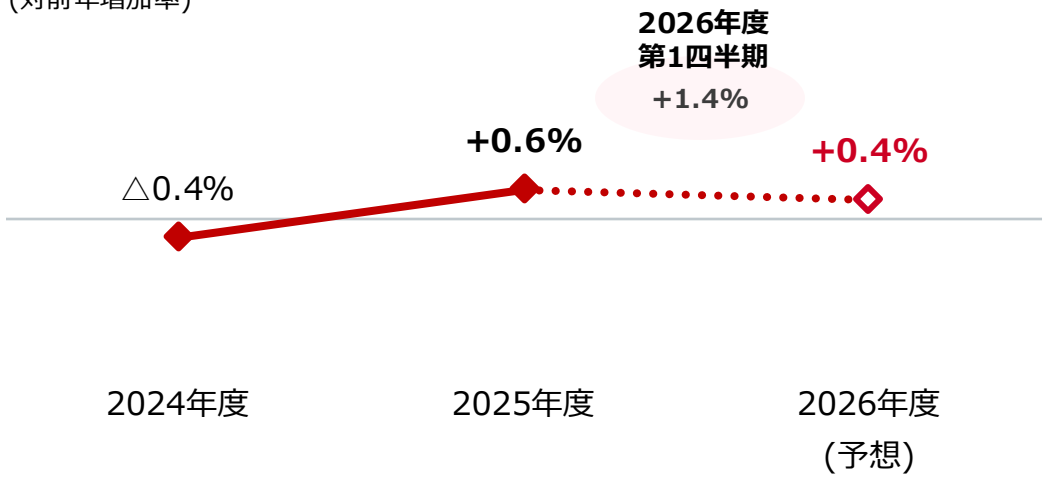
会計基準
IFRS

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SJI

SOMPO

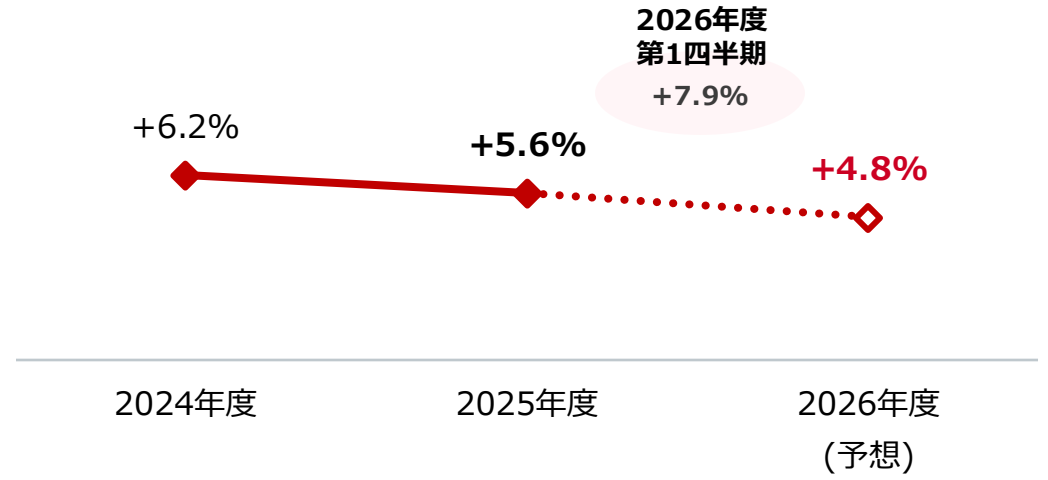
自動車保険：事故率

(対前年増加率)



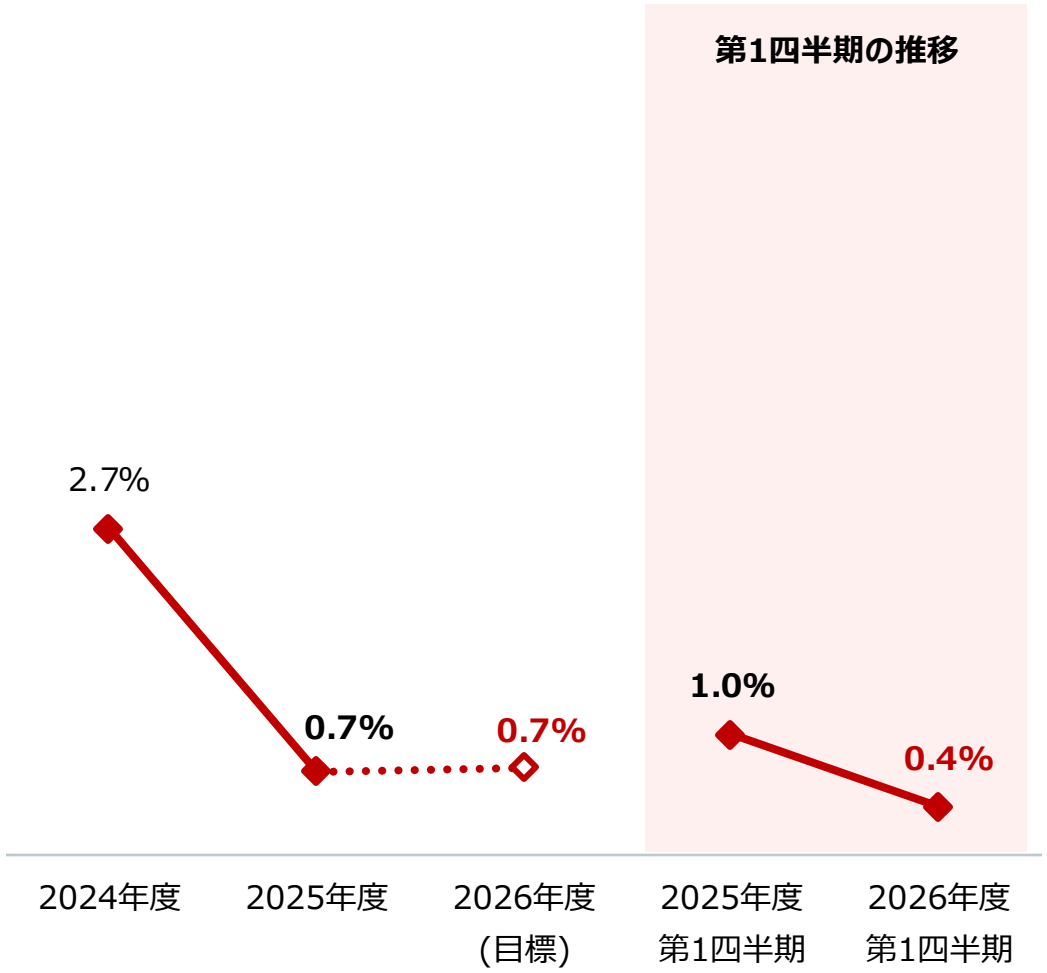
自動車保険：修理費単価上昇率*1

(対前年増加率)



*1 車両(自然災害影響を除く)と対物の合算、大口事故を除く

火災保険：新規契約における築古物件*2の比率



*2 築40年以上

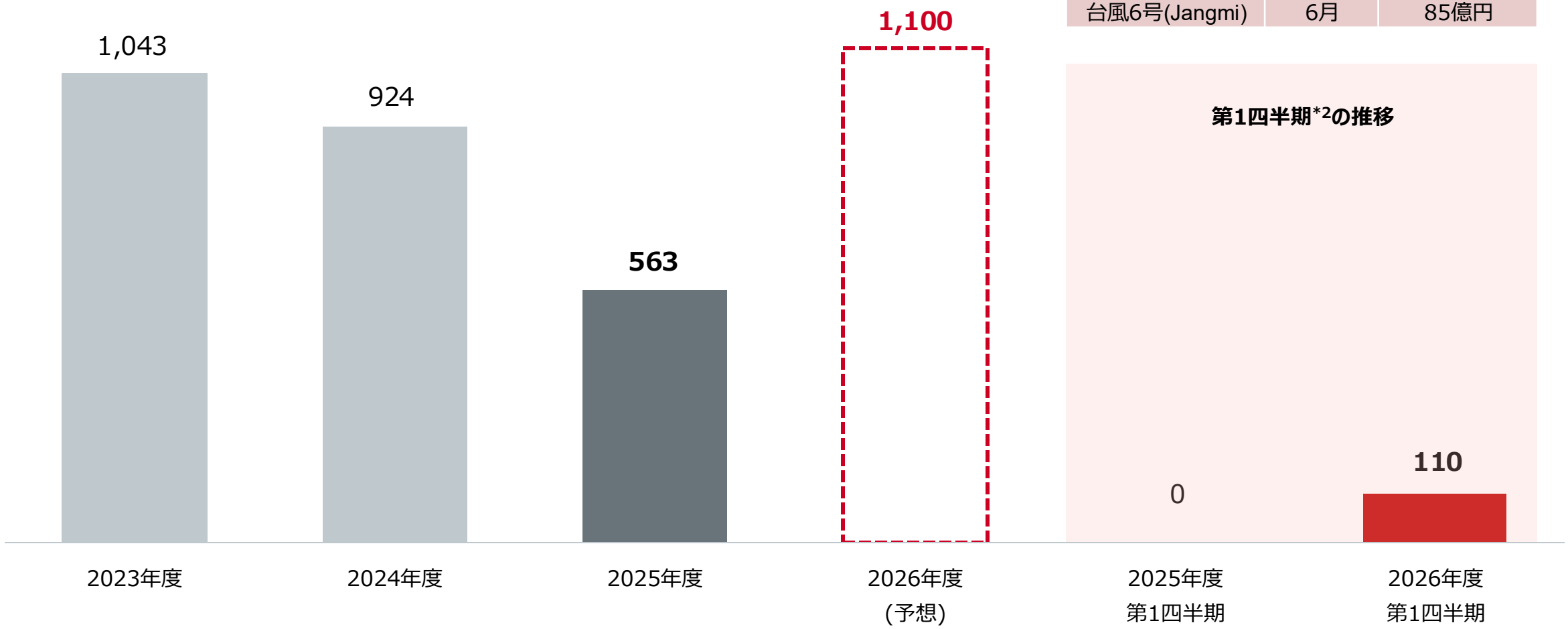
(参考)国内自然災害

会計基準
日本基準

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SJI

国内自然災害の正味発生損(当年度発生)*1,2

(億円)



2026年度

主要災害名	発生月	正味発生損(概算値)
台風6号(Jangmi)	6月	85億円

第1四半期*2の推移

*1 除く自賠責・家計地震、割引前ベース
*2 第1四半期決算では支払備金を簡便法で算出しており、国内自然災害に係る発生損害額を集計していないため、2026年6月末時点における足元の状況を反映した概算値を記載

(参考)決算数値

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保、海外保険）、SOMPOウェルビーイング（国内生保、介護）、SJI

(億円)	第1四半期業績 2025年度 第1四半期	第1四半期業績 2026年度 第1四半期	第1四半期業績 増減	通期業績 2025年度 実績	通期業績 2026年度 予想	通期業績 増減
保険収益(全種目合計)	6,263	6,508	+244	26,558	27,309	+750
保険収益*1	5,688	5,960	+272	24,326	25,081	+754
保険サービス費用*1	△5,082	△5,191	△108	△20,454	△21,885	△1,430
発生保険金等*1	△3,327	△3,378	△51	△13,273	△14,535	△1,262
事業費*1	△1,755	△1,812	△56	△7,181	△7,349	△168
再保険損益*1	△404	△442	△38	△1,913	△1,568	+345
(うち支払再保険料の配分額)	△594	△594	△0	△2,448	△2,311	+137
(うち再保険者からの回収額)	190	151	△38	535	743	+207
損害率*1,2	61.6%	60.1%	△1.5pt	58.2%	60.6%	+2.4pt
事業費率*1,2	34.5%	33.8%	△0.7pt	32.8%	32.3%	△0.5pt
コンバインド・レシオ*1,2	96.1%	93.9%	△2.1pt	91.0%	92.9%	+1.8pt
保険サービス損益*1	200	326	+125	1,958	1,627	△330
金融損益	298	695	+397	2,314	2,064	△249
(うち投資損益)	362	804	+441	2,664	2,457	△207
(うち保険金融損益*1)	△21	△71	△49	△197	△234	△37
当期利益	325	703	+377	3,118	2,854	△264
金融市場由来の時価変動(税引後)	△36	△368	△332	△848	78	+927
その他特殊要因(税引後) *3	54	102	+48	△96	△1,147	△1,050
修正利益	343	437	+94	2,173	1,786	△387

修正利益

*1 除く自賠責・家計地震　*2 ネットベース　*3 グループ会社配当等

【事業別業績】
海外保険事業：SIH

会計基準

IFRS

海外保険事業(SIH)の業績変動要因

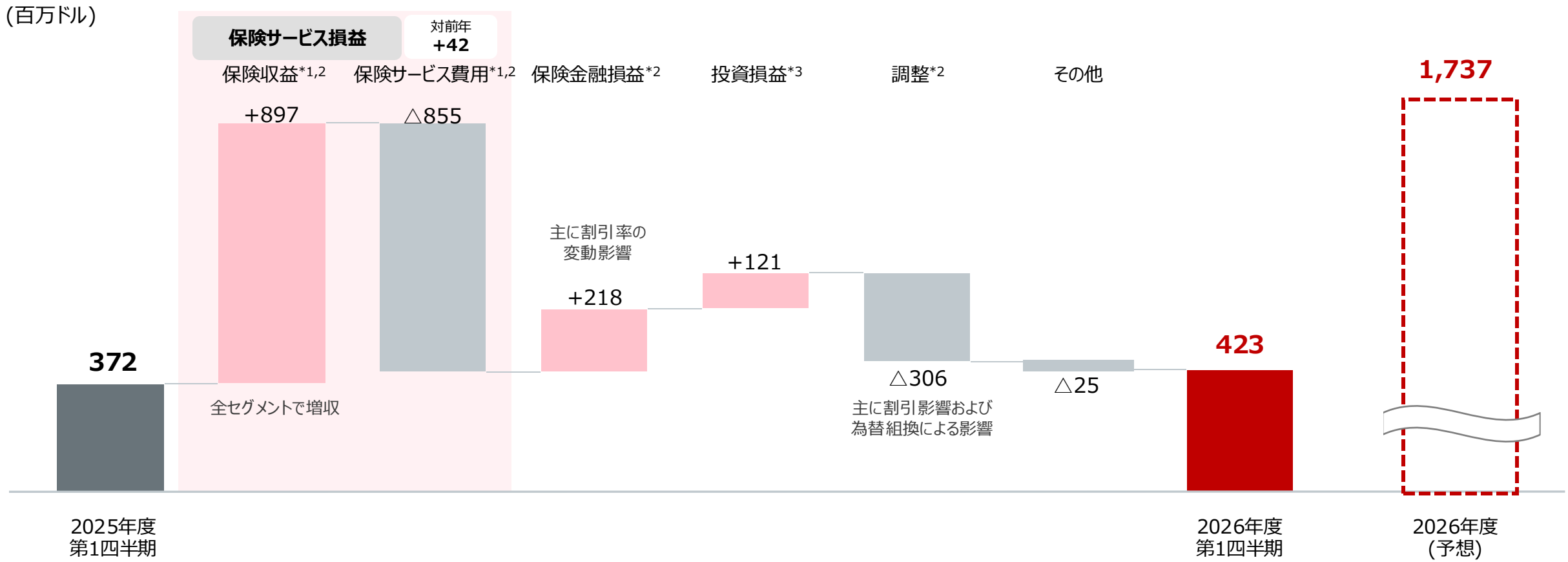
会計基準
IFRS 17
(4-3月期)

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SIH

SOMPO

- SIHの2026年度第1四半期の修正利益は対前年+51百万ドル増益の423百万ドル(進捗率24%)
- Aspen連結効果および投資損益が増益に寄与

修正利益の増減要因



*1 保険収益は支払再保険料の配分額を控除し、保険サービス費用は再保険者からの回収額を控除したネットベース
*2 保険サービス損益および保険金融損益などには割引影響および保険金融損益へのテクニカルな為替組換の影響等が含まれるが、これらは「調整」にてオフセット
*3 実現・未実現損益や為替変動による影響は含まない

保険収益

会計基準
IFRS 17
(4-3月期)

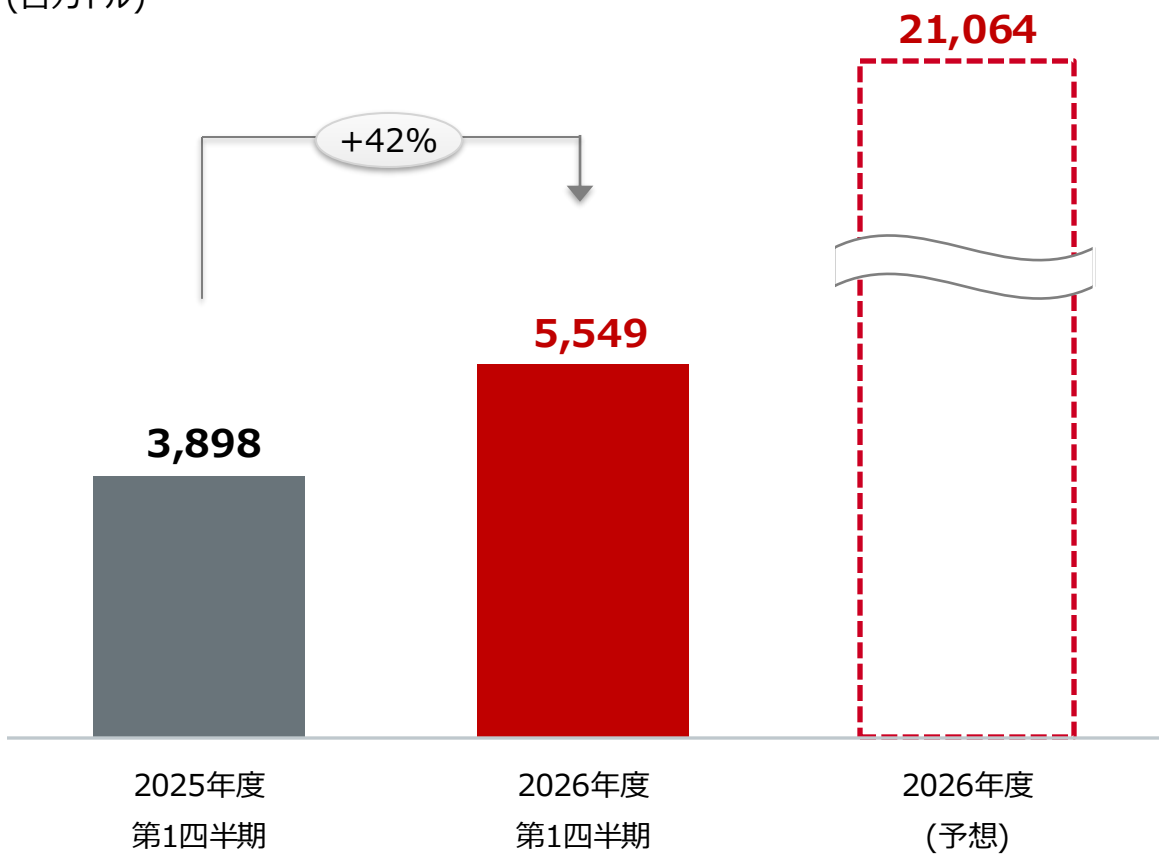
グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SIH

SOMPO

- 2026年度第1四半期の保険収益は、対前年+42%の増収
- Aspen連結効果に加えて、好調なカジュアルティなどが寄与し、全セグメントで増収

保険収益*

(百万ドル)



セグメント別保険収益

(百万ドル)

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	対前年	2026年度 (予想)
コマーシャル	2,767	3,632	+31.2%	
再保険	810	1,554	+91.8%	
コンシューマー	320	363	+13.4%	
保険収益計	**3,898**	**5,549**	**+42.4%**	**21,064**

- **コマーシャル +31.2%：**
  専門職業人向け、カジュアルティにおけるAspen連結効果、農業保険が牽引
- **再保険 +91.8%：**
  Aspen連結効果および好調なカジュアルティの更改が牽引
- **コンシューマー +13.4%：**
  トルコの自動車保険の増収が主因

* 保険収益は支払再保険料を控除する前のグロスベース

コンバインド・レシオ

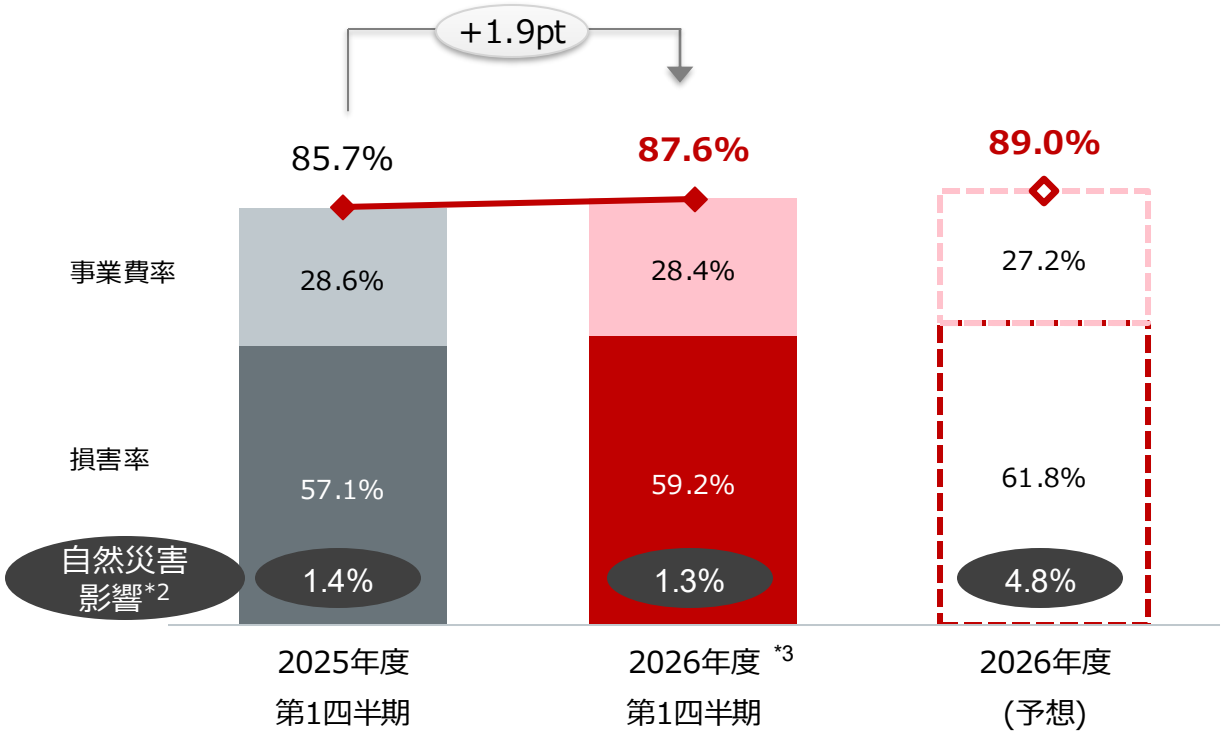
会計基準
IFRS 17
(4-3月期)

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SIH

SOMPO

- 2026年度第1四半期のコンバインド・レシオは、トルコの自動車保険のインフレ影響とポートフォリオミックスの変化、大口事故影響を主因に上昇

コンバインド・レシオ(割引影響含む)*1



当年度発生自然災害(百万ドル)		第1四半期	通期
	2025年度	38	203
	2026年度	46	725 (予想)

(参考)セグメント別コンバインド・レシオ

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	対前年	2026年度 (予想)
コマーシャル	88.0%	88.4%	+0.4pt	
再保険	75.2%	77.1%	+1.8pt	
コンシューマー	97.3%	117.9%	+20.6pt	
コンバインド・レシオ計(割引影響含む)	**85.7%**	**87.6%** *3	**+1.9pt**	**89.0%**
割引影響	△8.3pt	△9.8pt	△1.5pt	△7.3pt
コンバインド・レシオ計(割引影響除く)	**94.0%**	**97.4%** *3	**+3.4pt**	**96.3%**

- **コマーシャル +0.4pt**
  専門職業人向けの上昇を、プロパティ、CATの改善で一部オフセット
- **再保険 +1.8pt**
  カジュアルティが主因
- **コンシューマー +20.6pt**
  トルコの自動車保険のインフレ影響が主因

*1 海外保険事業におけるコンバインド・レシオ(割引影響含む)の定義は次のとおり：(保険サービス費用−再保険者からの回収額)÷(保険収益−支払再保険料の配分額)
*2 自然災害影響の定義は次のとおり：(自然災害発生損(割引影響除く)− 再保険者からの回収額)÷(保険収益−支払再保険料の配分額(復元保険料を除く))
*3 Aspen買収に伴うテクニカルな影響を調整

投資損益・資産運用ポートフォリオ

会計基準
IFRS 17
(4-3月期)

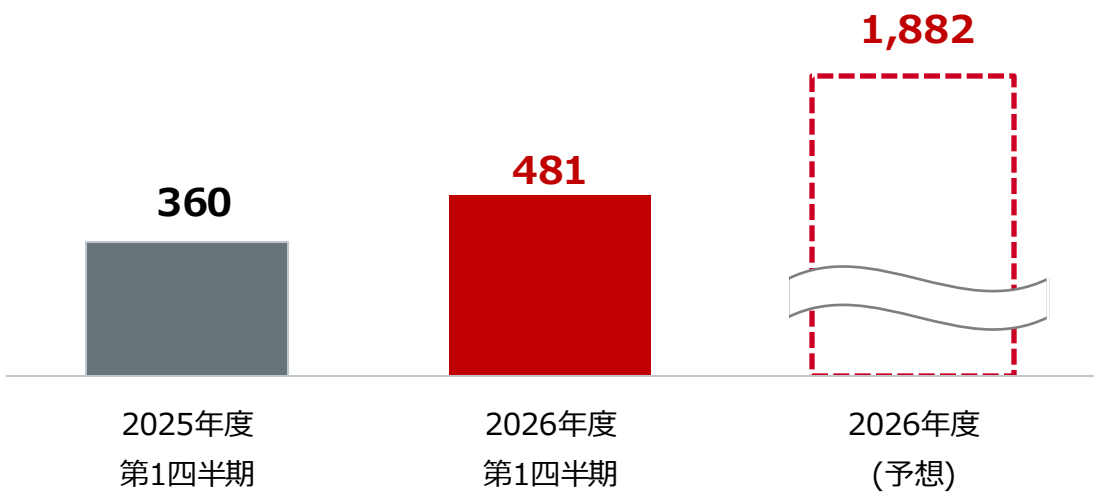
グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SIH

SOMPO

- 運用資産額の増加と、トルコの高利回り等にけん引された底堅い金利環境によって、投資損益は引き続き成長
- Aspen連結効果およびトップライン成長に伴い、運用資産額は対前年+97億ドルの増加

投資損益

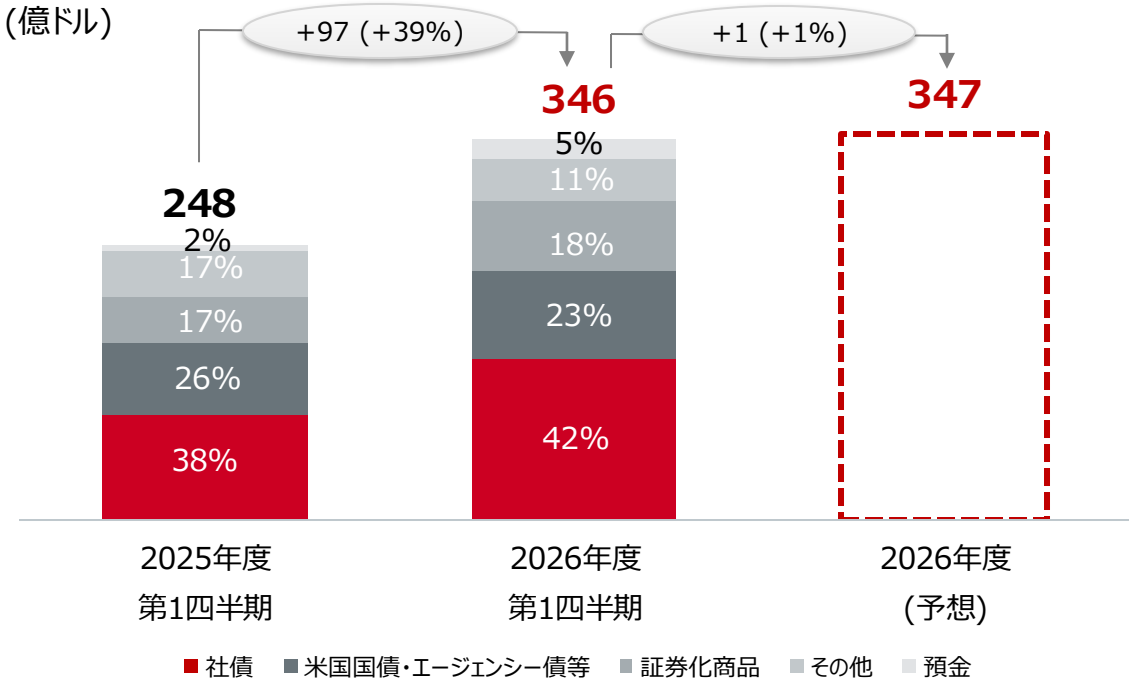
(百万ドル)



	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	2026年度 (予想)
債券利息収入	332	440	1,623
株式配当金	10	14	59
預金利息収入	21	23	49
その他運用収益	7	19	204
運用費用その他	△11	△16	△55
投資損益	360	481	1,882

資産運用ポートフォリオ*

(億ドル)



		2025年 3月末	2026年 3月末	2026年 6月
債券投資利回り		6.3%	6.0%	6.2%
デュレーション	資産	3.3	3.2	3.1
	負債	2.6	2.8	3.0

* 事業用現金等を含まない

(参考)決算数値

会計基準
IFRS 17
(4-3月期)

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SIH

SOMPO

		第1四半期業績			通期業績			
		2025年度 *1 第1四半期	2026年度 第1四半期	増減	2025年度 実績	2026年度 予想	増減	
百万ドル	保険収益	3,898	5,549	+1,651	16,089	21,064	+4,974	SIH
	保険サービス費用	△3,448	△4,778	△1,330	△12,964	△18,217	△5,253	
	再保険損益	△64	△343	△278	△1,090	△1,202	△111	
	(うち支払再保険料の配分額)	△1,203	△1,956	△753	△4,742	△6,063	△1,320	
	(うち再保険者からの回収額)	1,138	1,613	+474	3,652	4,860	+1,208	
	損害率 (割引影響含む)	57.1%	59.2% *2	+2.1pt	54.4%	61.8%	+7.4pt	
	事業費率	28.6%	28.4% *2	△0.2pt	27.7%	27.2%	△0.5pt	
	コンバインド・レシオ（割引影響含む）	85.7%	87.6% *2	+1.9pt	82.1%	89.0%	+6.9pt	
	保険サービス損益	386	428	+42	2,035	1,644	△390	
	保険金融損益	△326	△108	+218	△894	△808	+86	
	投資損益	360	481	+121	1,646	1,882	+235	
	その他	108	△227	△336	△857	△915	△58	
	当期利益(SIH)	**527**	**573**	**+45**	**1,930**	**1,803**	**△127**	
	運用資産に係る時価変動(為替変動含む)	△315	△101	+213	△61	△11	+50	
	保険負債に係る割引差額(為替変動含む)	102	△251	△353	△343	△285	+58	
	有価証券の売却損益・その他	58	201	+143	211	231	+20	
	修正利益(SIH)	**372**	**423**	**+51**	**1,737**	**1,737**	**+0**	
	修正利益(海外保険事業*3)	**376**	**427**	**+50**	**1,755**	**1,753**	**△2**	海外保険事業
億円	当期利益(海外保険事業*3)	764	928	+163	2,945	2,910	△35	
	修正利益(海外保険事業*3)	**540**	**686**	**+145**	**2,653**	**2,800**	**+146**	

*1 セグメント変更に伴う影響を遡及修正
*2 Aspen買収に伴うテクニカルな影響を調整
*3 「海外保険事業」はSIH連結外の海外グループ会社を含む

【事業別業績】
国内生保事業：SOMPOひまわり生命

会計基準

IFRS

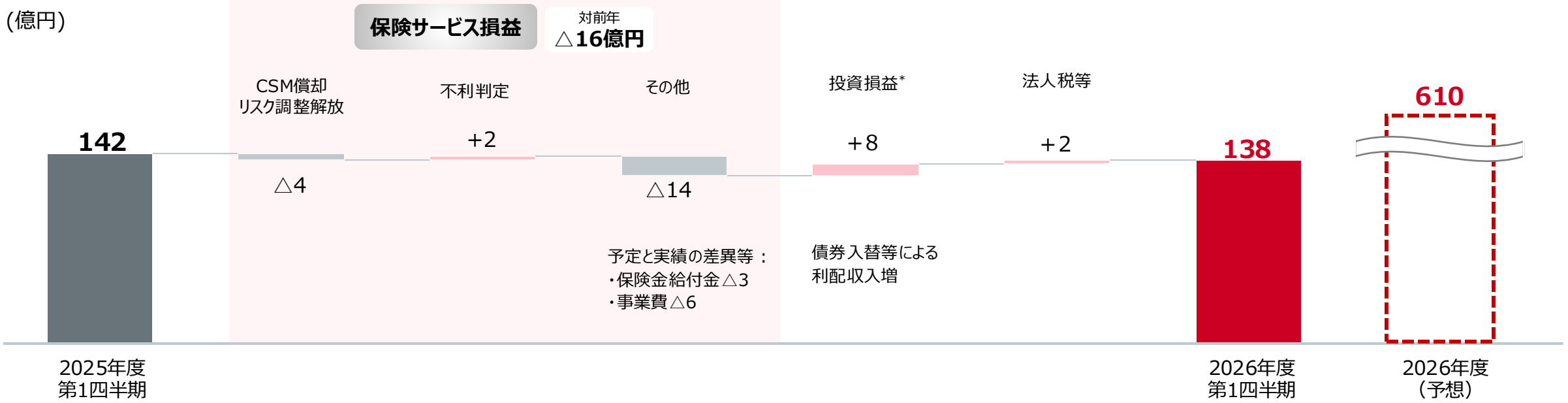
国内生保事業の業績変動要因

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保 / 海外保険）/ SOMPOウェルビーイング（国内生保 / 介護）/ SHL

- 2026年度第1四半期の修正利益は、CSM償却益の減少や事業費の増加を投資損益の改善によって一部オフセットし、概ね横ばい(進捗率23%)

修正利益の増減要因



(億円)	保険サービス損益	CSM償却リスク調整解放	不利判定	その他	投資損益	法人税等	修正利益
2025年度第1四半期	203	206	△4	1	1	△62	142
2026年度第1四半期	**187**	**202**	**△2**	**△13**	**10**	**△59**	**138**
2026年度(予想)	**809**	**834**	**△18**	**△7**	**78**	**△277**	**610**

* 投資損益＝一般勘定における「金利収益＋その他投資損益－保険金融費用」(以下同様)

年換算保険料

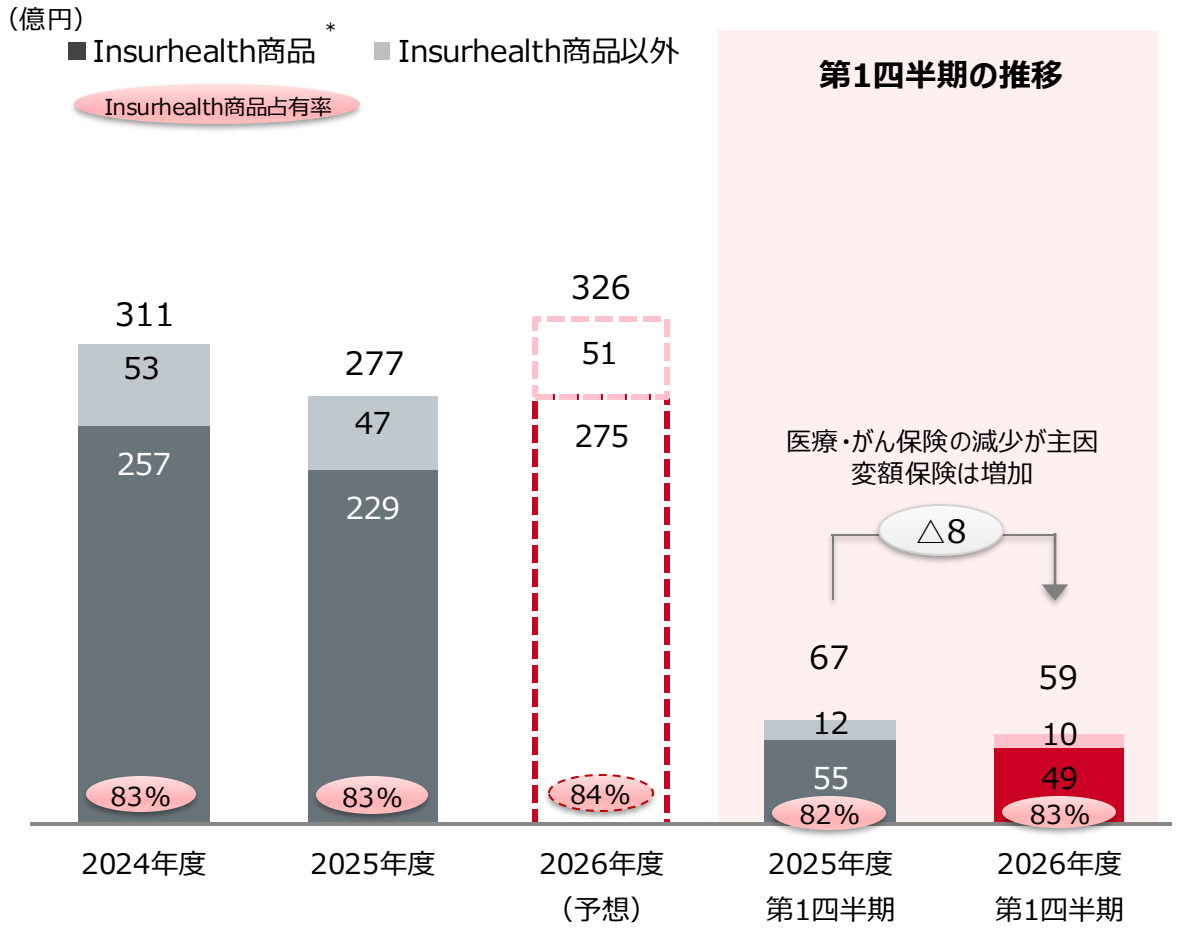
会計基準
IFRS

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SHL

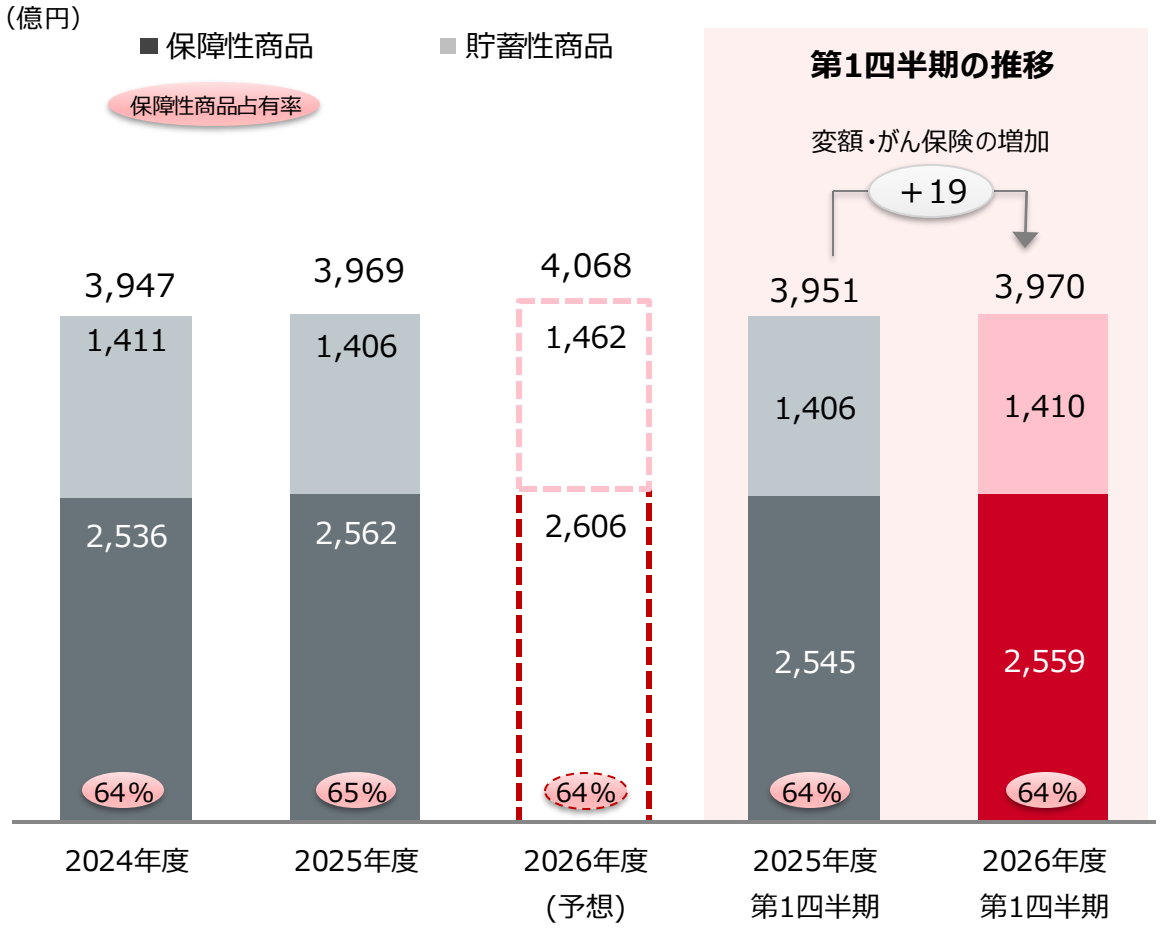
SOMPO

- 保有契約年換算保険料は、変額・がん保険の積み上げ等により、対前年で増加

新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料



* 保険本来の役割(Insurance)と健康をサポートする機能(Healthcare)を組み合わせた新たな価値

CSM

会計基準
IFRS

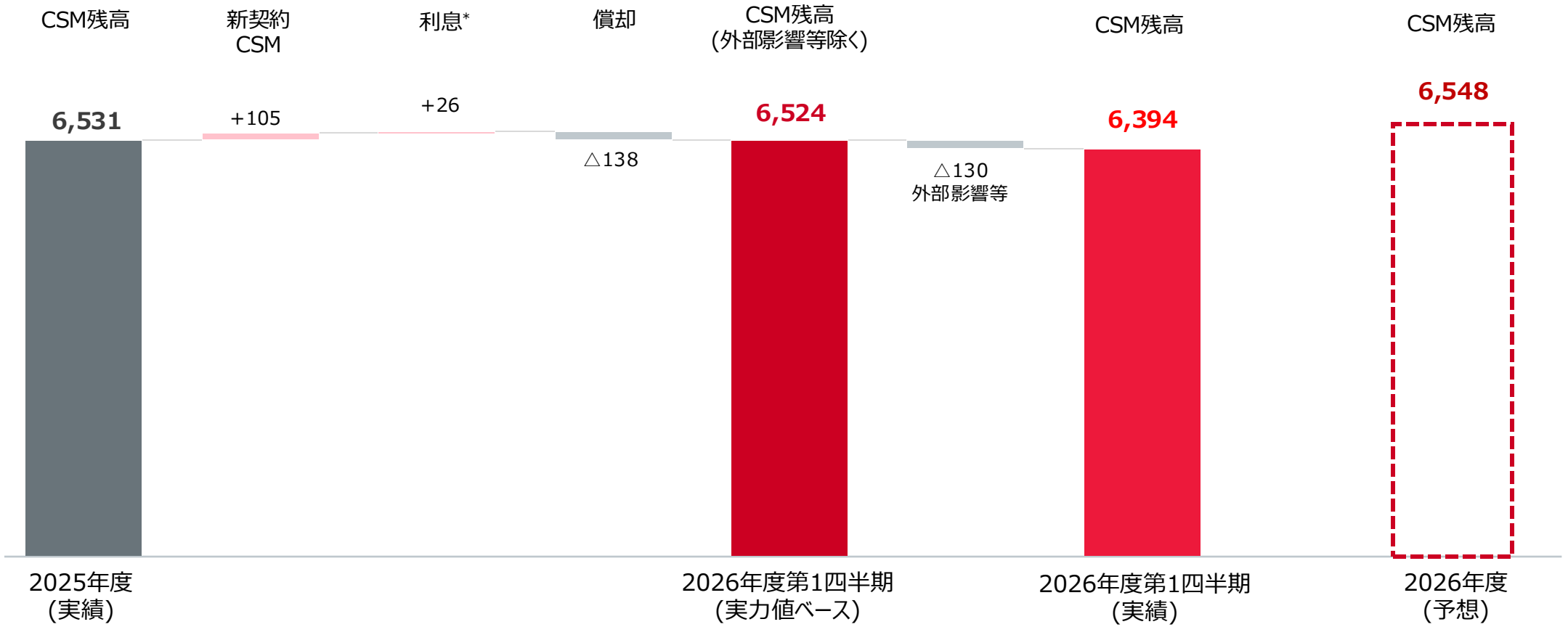
グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SHL

SOMPO

- 外的要因等を除いたCSMは概ね横ばい。変額保険を起点とした多種目販売の推進等によって、新契約を拡大し将来利益の創出を強化していく

CSM

(億円)



* 変額保険にかかる利息を除く

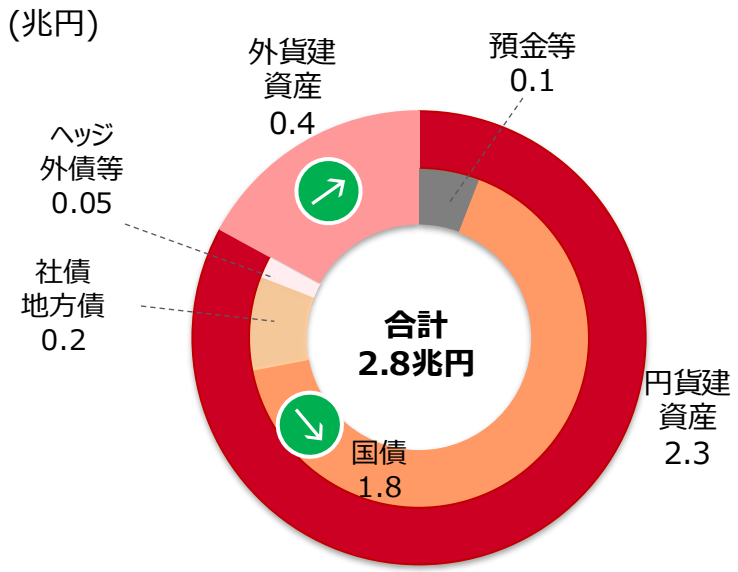
資産運用ポートフォリオ・金利収益等

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保／海外保険）／SOMPOウェルビーイング（国内生保／介護）／SHL

- 国内債を中心としたポートフォリオにより、 金利リスクを適切にコントロール
- 2026年度第1四半期の金利収益およびその他投資損益は、債券入替に伴う利配増加等で157億円と増益（対前年＋15億円）

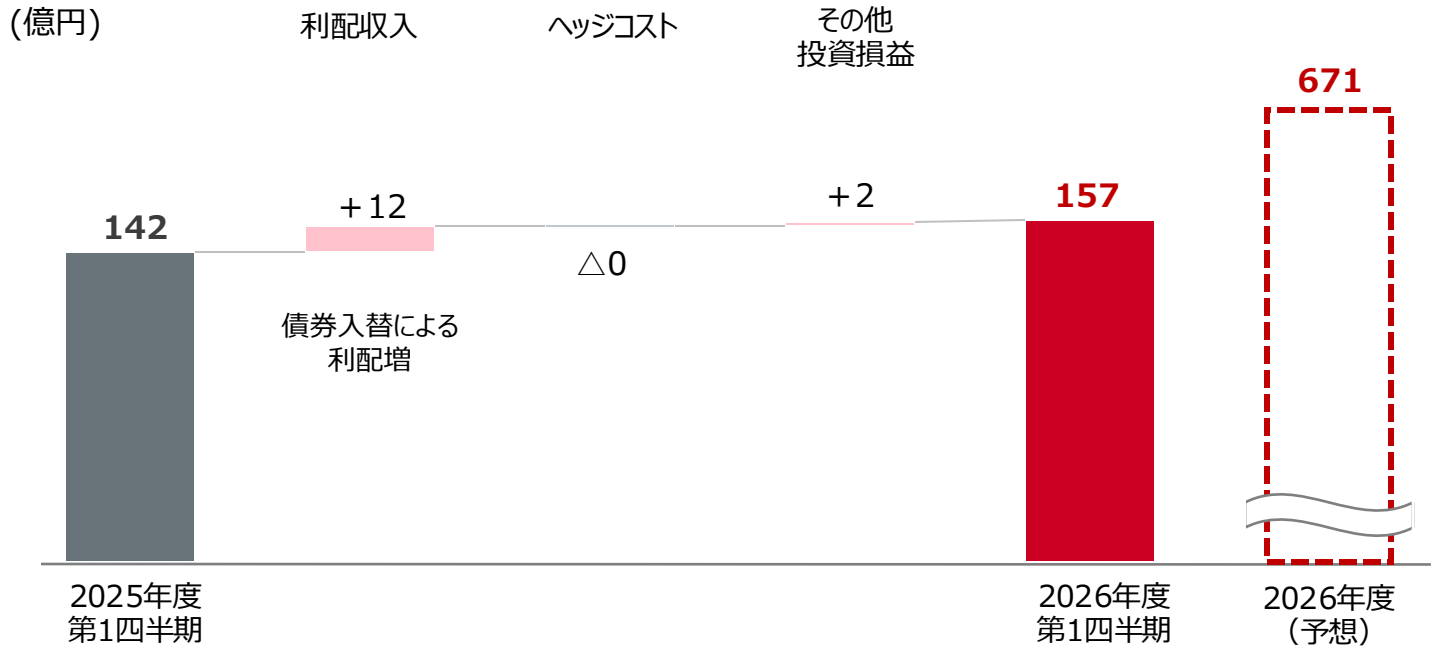
資産運用ポートフォリオ(2026年6月末、一般勘定)*1



		2025年3月末	2026年3月末	2026年6月末
インカム利回り		1.6%	1.7%	1.7%
デュレーション	資産	16年	14年	14年
	負債(調整後)*2	16年	13年	13年
金利リスク(億円)		888	599	597

(参考)保有債券の格付構成：BB格以下の保有なし
*1 矢印はアロケーションの増減の方向(2025年度末対比)
*2 実際の負債デュレーション×負債時価÷資産時価

金利収益＋その他投資損益の増減要因



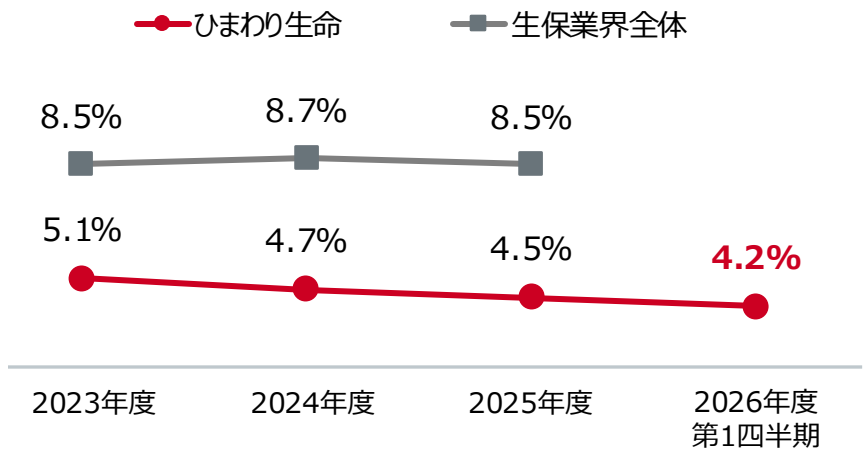
(億円)	利配収入	ヘッジコスト	その他投資損益	合計
2025年度第1四半期	139	△0	4	142
2026年度第1四半期	**152**	**△1**	**6**	**157**
2026年度(予想)	**622**	**△2**	**51**	**671**

(参考)金利上昇による影響等

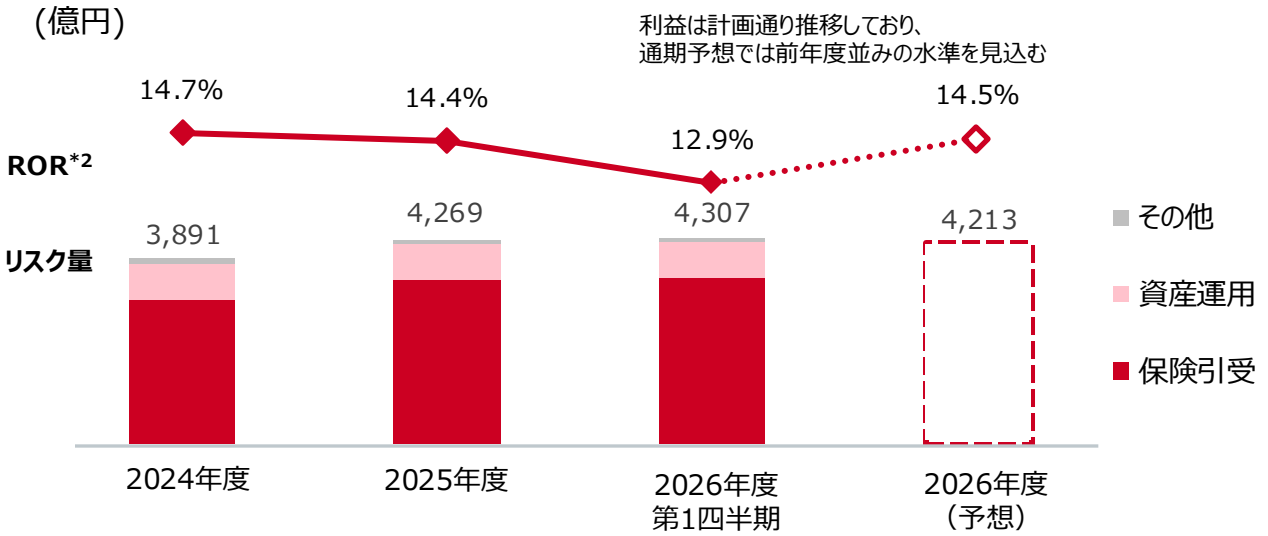
会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保／海外保険）／SOMPOウェルビーイング（国内生保／介護）／SHL

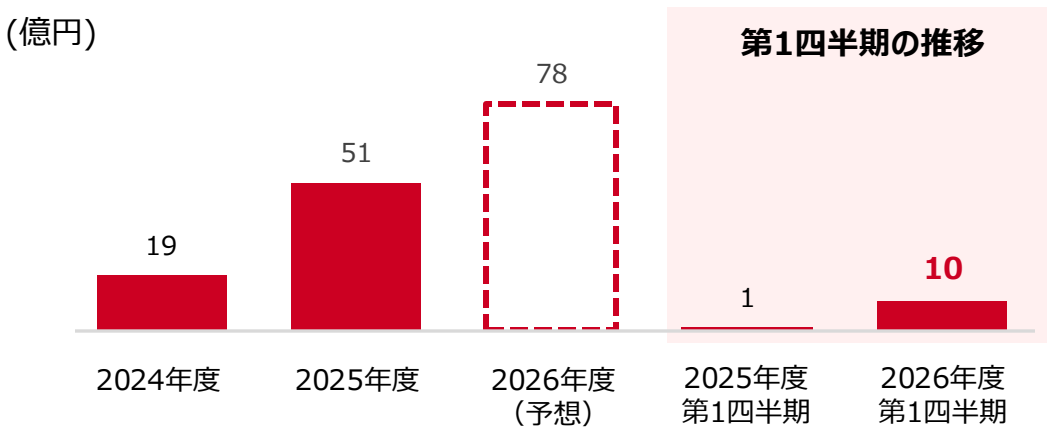
契約消滅率*1



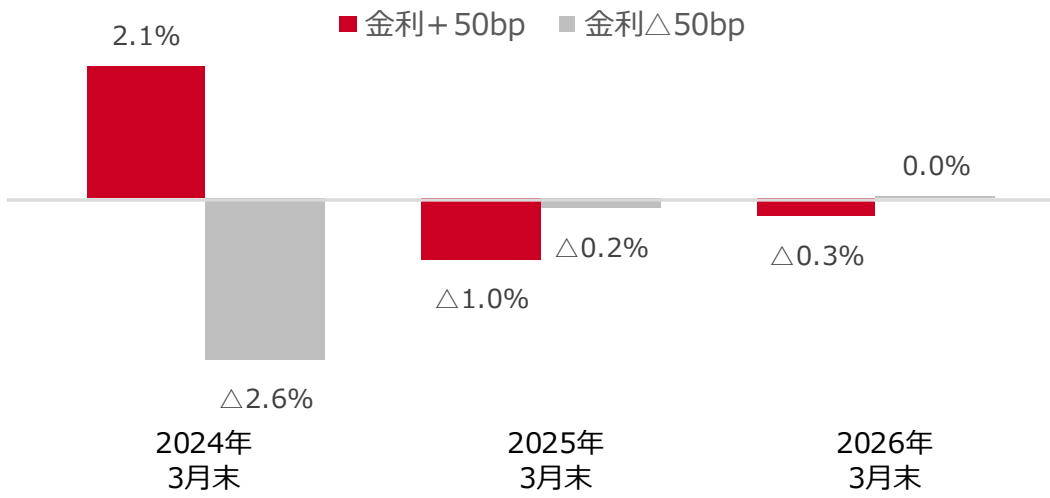
ROR*2・リスク量



投資損益



IFRS純資産の金利感応度



*1 他社開示資料を基に当社作成 *2 IFRS修正利益÷リスク量、第1四半期は分子を年換算

(参考)決算数値

会計基準 IFRS

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SHL

SOMPO

	(億円)	第1四半期業績 2025年度 第1四半期	第1四半期業績 2026年度 第1四半期	第1四半期業績 増減	通期業績 2025年度 実績	通期業績 2026年度 予想	通期業績 増減
	新契約年換算保険料	67	59	△8	277	326	+49
修正利益ベース	保険サービス損益	203	187	△16	822	809	△13
	CSM償却+リスク調整解放	206	202	△4	810	834	+23
	不利判定	△4	△2	+2	△27	△18	+8
	その他	1	△13	△14	39	△7	△46
	投資損益	1	10	+8	51	78	+27
	金利収益 + その他投資損益	142	157	+14	621	671	+50
	保険金融費用	△140	△146	△6	△570	△593	△23
	その他損益	△4	△3	+1	△19	△29	△10
	法人税等	△57	△56	+1	△240	△247	△7
	修正利益	142	138	△4	613	610	△3
	有価証券売却損益・為替影響	△119	24	+143	115	△50	△165
	その他	△2	△3	△0	△12	△11	+0
	上記にかかる税金等	35	△6	△41	△29	17	+47
	当期利益	55	153	+97	686	566	△120

【事業別業績】
介護事業

会計基準

IFRS

介護事業の業績変動要因

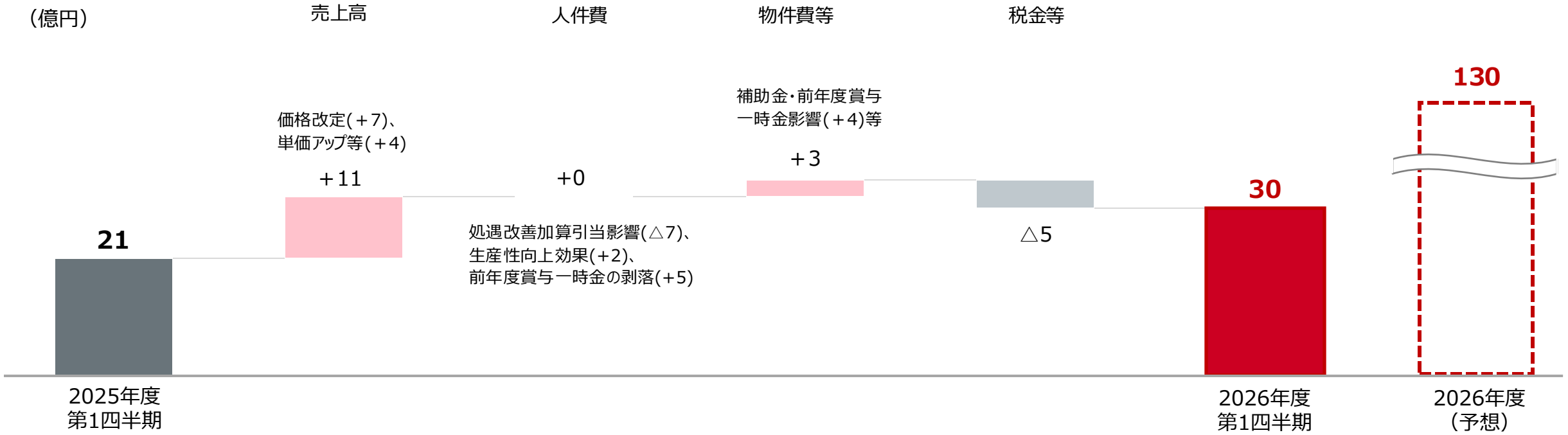
会計基準
IFRS

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護

SOMPO

- 2026年度第1四半期の修正利益は価格改定等による売上増を主因に、+9億円増益の30億円

修正利益の増減要因



(億円)	売上高	人件費	物件費等	税金等	修正利益
2025年度第1四半期	455	△249	△178	△7	21
2026年度第1四半期	**467**	**△249**	**△174**	**△12**	**30**
2026年度(予想)	**1,952**	**△973**	**△798**	**△50**	**130**

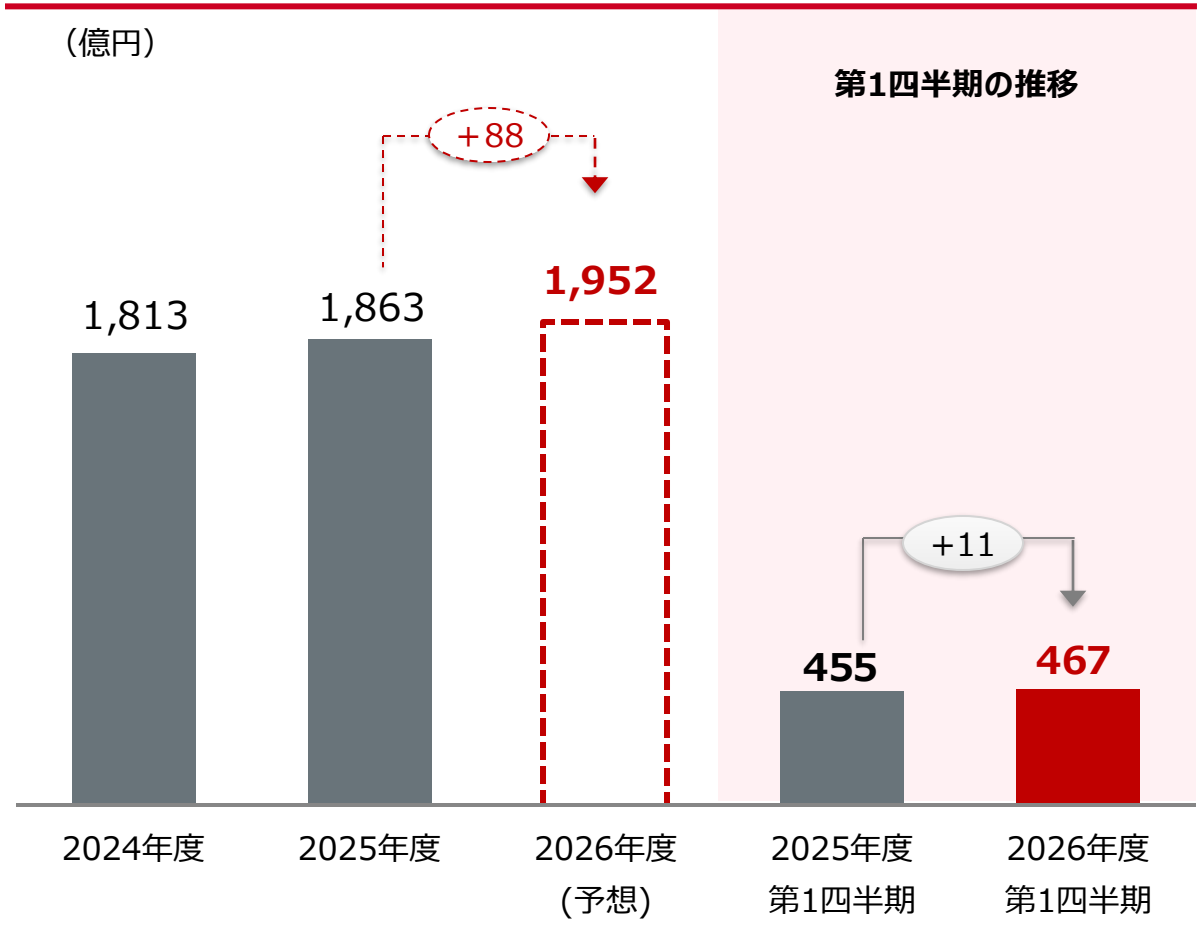
売上高・入居率

会計基準: IFRS

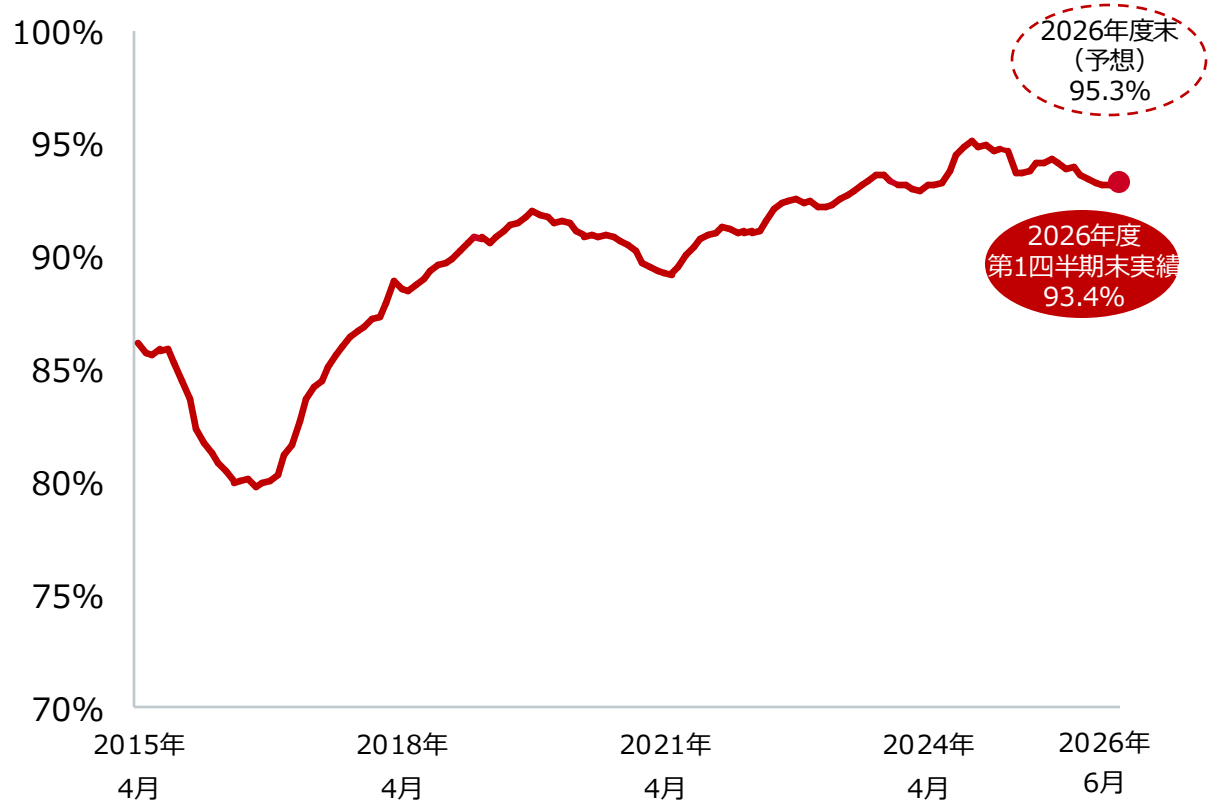
グループ: SOMPO P&C（国内損保／海外保険）／SOMPOウェルビーイング（国内生保／介護）

- 2026年度第1四半期の売上高は、価格改定等により＋11億円増収
- 2026年度第1四半期の入居率は93.4%、継続的な利用者獲得施策により、年度末に95.3%までの上昇を見込む

介護事業の売上高



入居率*(SOMPOケア)



* 入居率＝ 入居者数 ÷ 施設定員数
介護付きホーム、サービス付き高齢者住宅の入居率を統合して記載
2024年度以降、一定の条件下の元、新規に開設・M&Aした施設も組入済

(参考)決算数値

会計基準
IFRS

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護

SOMPO

	第1四半期業績			通期業績		
(億円)	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	増減	2025年度 実績	2026年度 予想	増減
［介護事業］						
売上高	455	467	+11	1,863	1,952	+88
当期利益	19	28	+9	79	115	+36
修正利益	21	30	+9	109	130	+20
［SOMPOケア］						
売上高	407	412	+5	1,645	1,712	+66
人件労務費	△226	△225	+0	△865	△875	△10
物件費等	△152	△148	+3	△646	△676	△29
税金等	△9	△13	△3	△45	△56	△11
当期利益	18	25	+6	66	101	+34
修正利益	18	24	+6	88	103	+15

補足資料

国内損保事業(損保ジャパン)

会計基準

日本基準

IFRS修正利益の定義

国内損保事業(SJI)：正味収入保険料

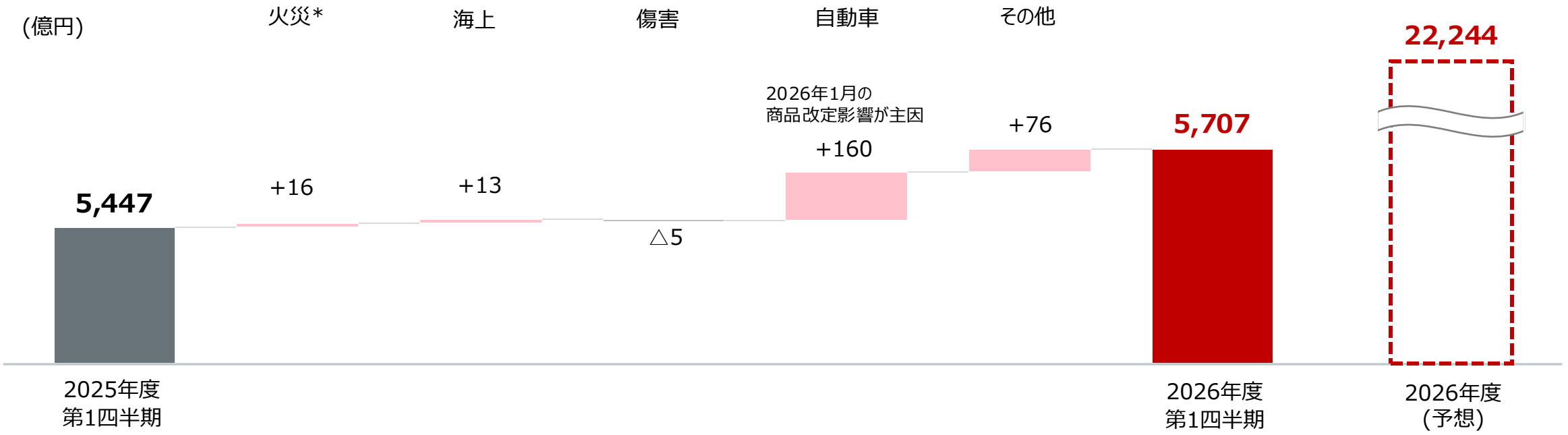
会計基準
日本基準

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SJI

SOMPO

- 2026年度第1四半期の正味収入保険料は、自動車保険や新種保険の商品改定影響を主因として、+260億円増収の5,707億円

正味収入保険料(除く自賠責・家計地震)の増減要因



(億円)	火災*	海上	傷害	自動車	その他	合計 (除く自賠責・ 家計地震)	合計
2025年度第1四半期	840	151	466	2,847	1,141	5,447	5,881
2026年度第1四半期	**856**	**164**	**460**	**3,007**	**1,218**	**5,707**	**6,133**
2026年度(予想)	**4,122**	**567**	**1,569**	**12,015**	**3,969**	**22,244**	**24,040**

* 除く家計地震

国内損保事業(SJI)：コンバインド･レシオ

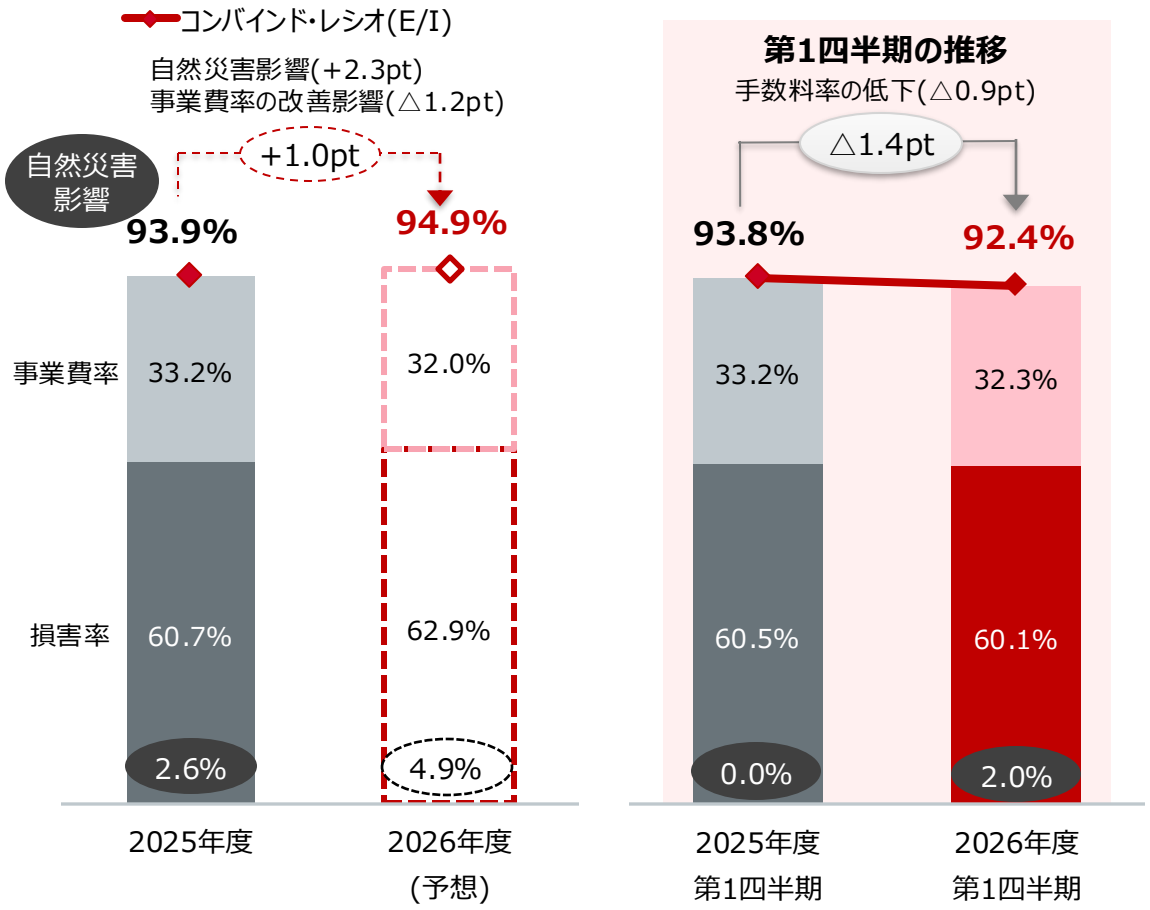
会計基準
日本基準

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SJI

SOMPO

- 手数料率の低下やベース損害率の改善を主因として、対前年△1.4pt改善の92.4%

コンバインド･レシオ(E/I)の推移(除く自賠責･家計地震)



E/I損害率

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期		2026年度	
	実績	実績	増減	予想	増減
火災(除く家計地震)	46.3%	44.8%	△1.6pt	53.2%	+9.2pt
海上	59.1%	62.7%	+3.6pt	61.0%	+2.4pt
傷害	54.9%	58.3%	+3.4pt	58.2%	+0.3pt
自動車	66.4%	66.2%	△0.2pt	69.6%	+0.1pt
その他	61.3%	60.2%	△1.1pt	56.5%	+1.1pt
合計(除く自賠責･家計地震)	60.5%	60.1%	△0.4pt	62.9%	+2.3pt

事業費率

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期		2026年度	
	実績	実績	増減	予想	増減
事業費率 (除く自賠責･家計地震)	33.2%	32.3%	△1.0pt	32.0%	△1.2pt
社費率 (除く自賠責･家計地震)	13.1%	13.0%	△0.1pt	12.9%	△0.4pt

(参考)2026年度第1四半期の外貨建支払備金の為替影響(繰入額)：13億円

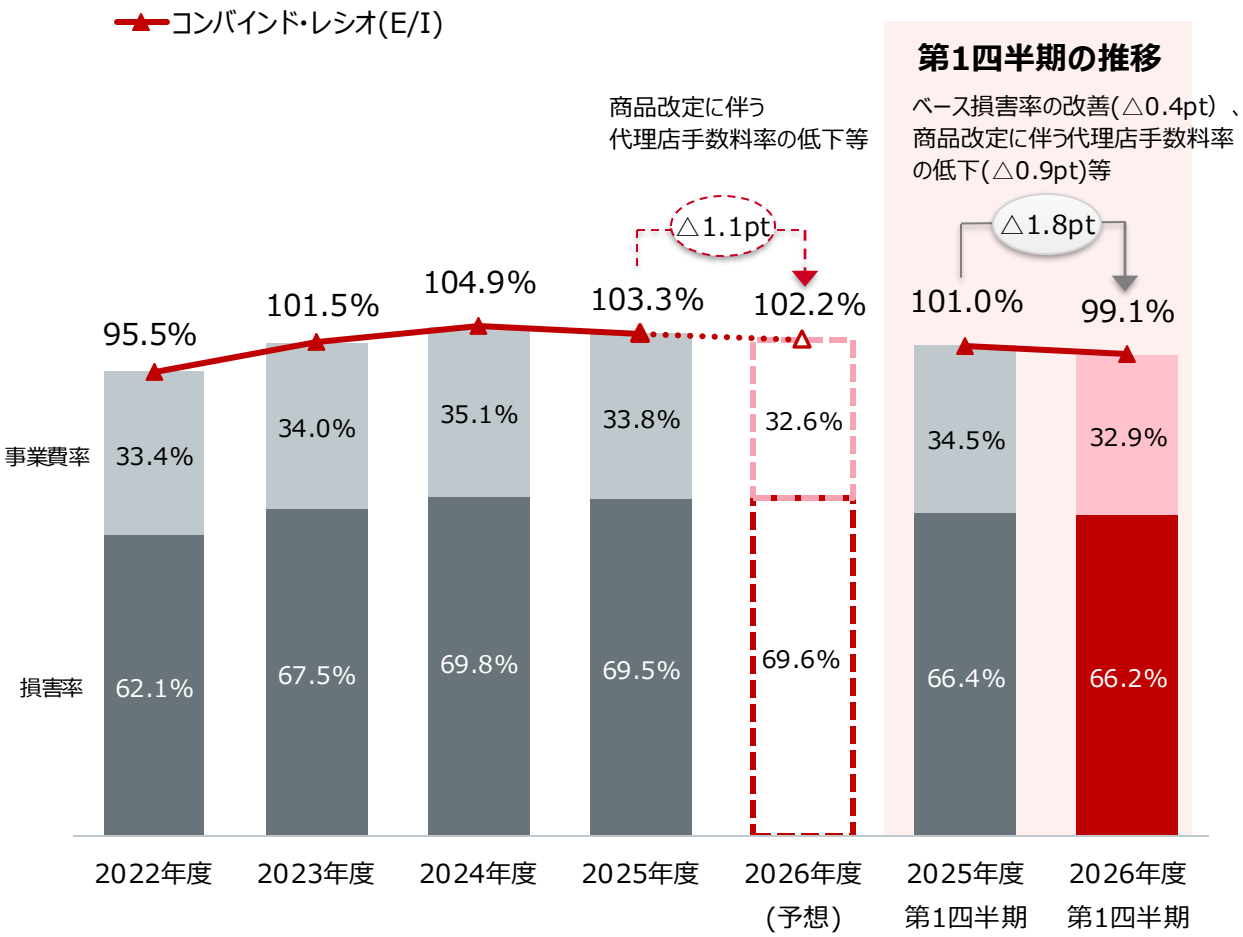
(参考)自動車・火災保険のコンバインド・レシオ

会計基準
日本基準

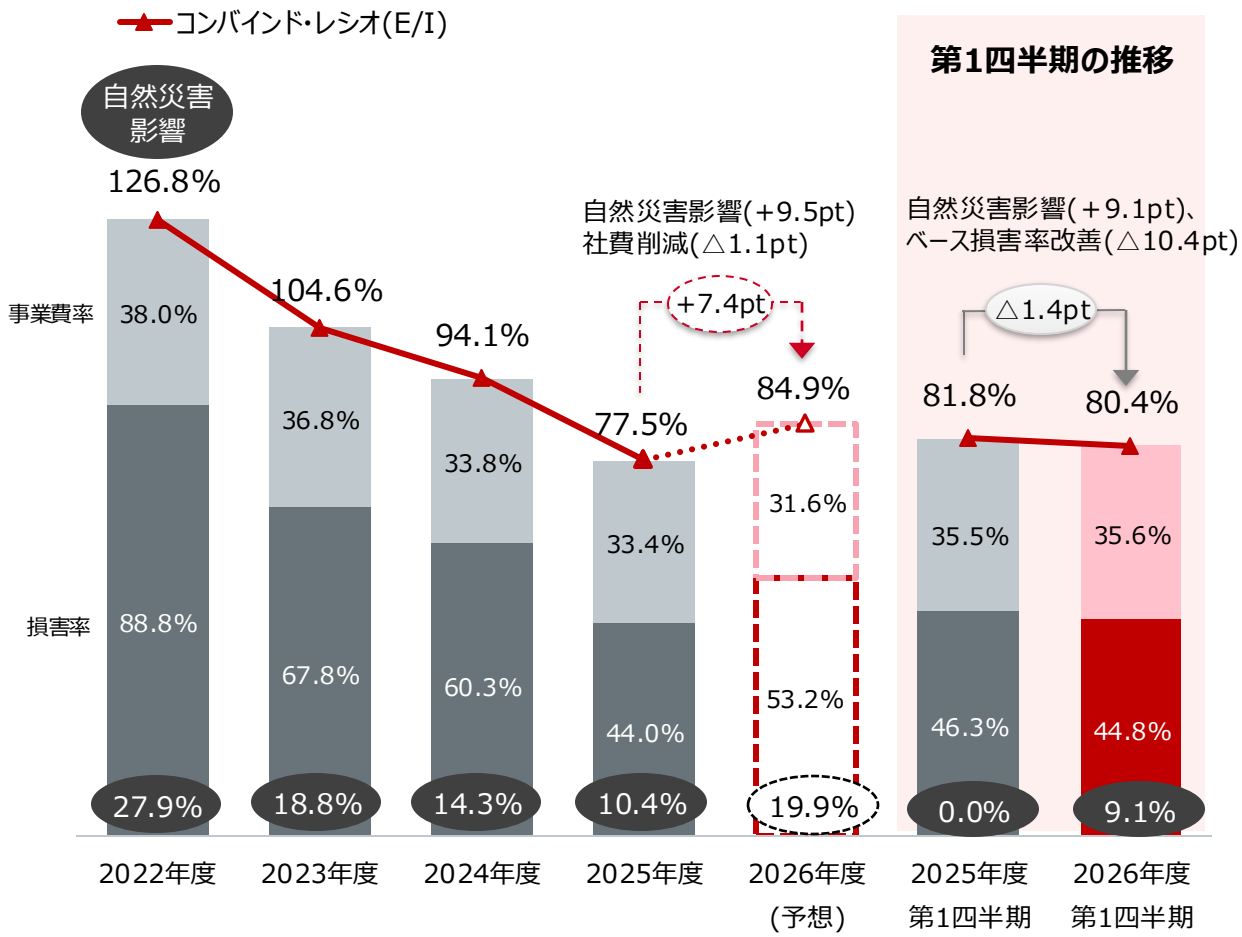
グループ			
SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護
SJI			

SOMPO

自動車保険コンバインド・レシオ



火災保険コンバインド・レシオ*



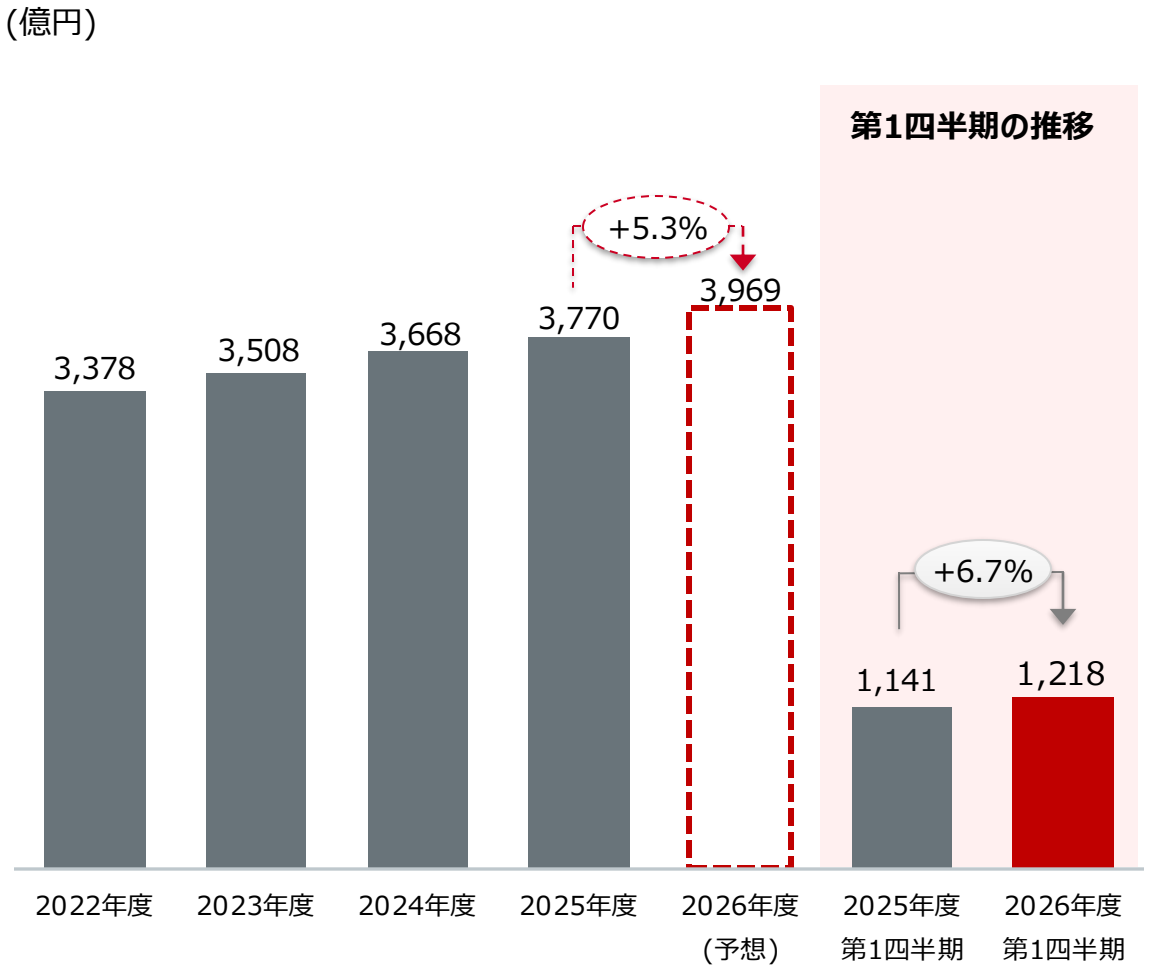
* 除く家計地震

(参考)新種保険関連の指標

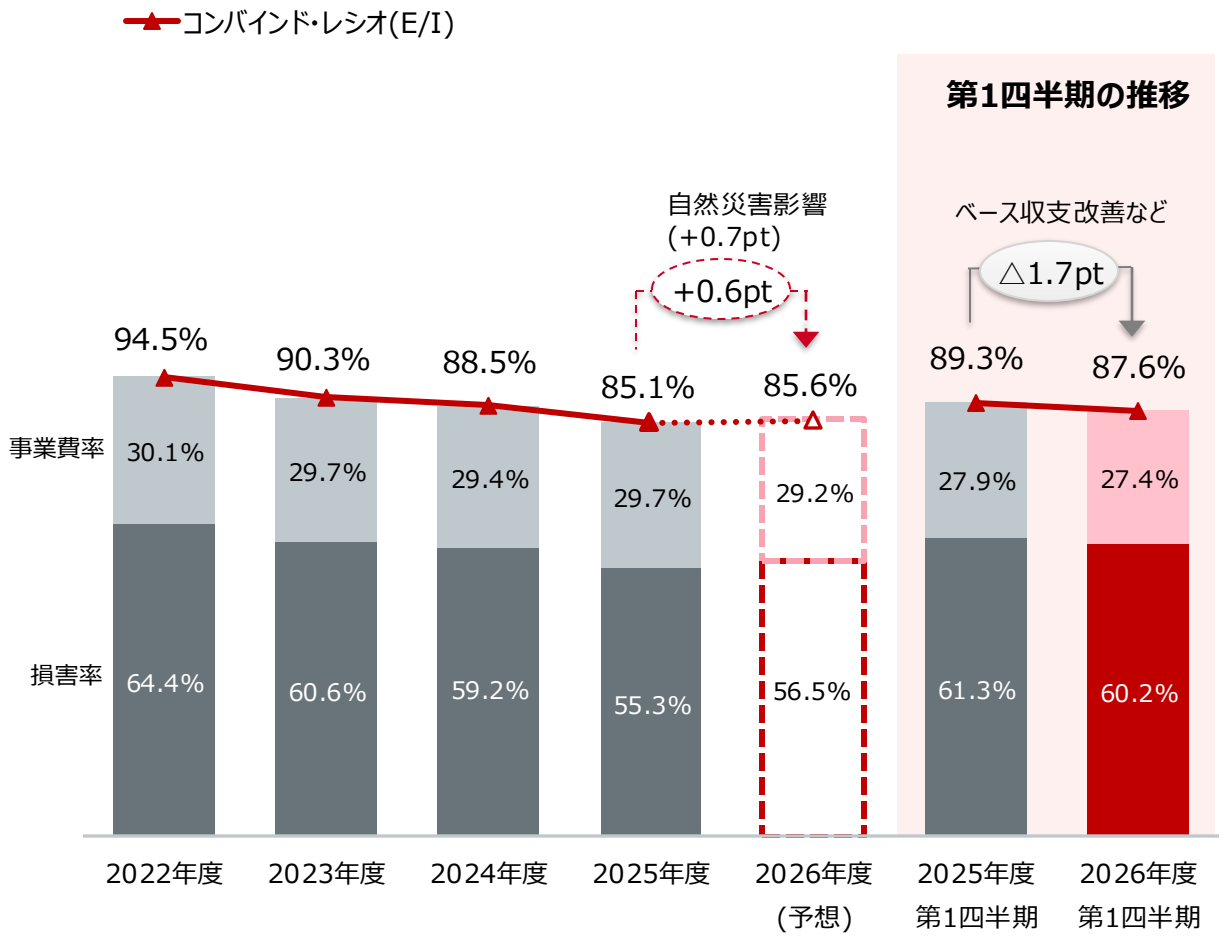
会計基準
日本基準

グループ
SOMPO P&C | SOMPOウェルビーイング
国内損保 | 海外保険 | 国内生保 | 介護
SJI

新種保険正味収入保険料



新種保険コンバインド･レシオ



(参考)IFRS修正利益の定義

会計基準: IFRS

グループ: SOMPO P&C（国内損保／海外保険）／SOMPOウェルビーイング（国内生保／介護）

IFRS修正連結利益の定義

			SOMPO P&C		SOMPO ウェルビーイング			その他（ダイレクト・デジタル等）
			国内損保	海外保険	国内生保	介護	その他ウェルビーイング	
修正連結利益	事業部門別修正利益	ベース利益	IFRS当期利益					
		修正項目：金融市場由来の時価変動	− 運用資産に係るFVTPL時価変動[*1] − FVOCI金融商品の為替変動 − 保険負債に係る割引差額等 − 変額保険の不利契約に伴う損益 − ヘッジに係るデリバティブ損益(株式先物、金利スワップ等)					
		修正項目：一過性損益	− 有価証券の売却損益[*2] − 運用資産に係る予想信用損失(減損) − 事業投資に係るのれん等の減損損失[*3] − 事業活動に影響しない一時的費用(例　組織再編に係るコストなど、具体的な定義はSHD取締役会が承認)					
		修正項目：その他調整	− M&Aに伴うその他無形資産の定期償却(ただし、SHD連結調整項として費用認識) − SHDに対する経営管理料(ただし、SHD連結調整項等として費用認識)					
	＋ 事業以外損益等		SHD単体・一部子会社等の損益、連結ベースの税効果の調整額、 M&A・事業投資等にかかるその他無形資産の定期償却費用などを計上					
修正連結純資産			連結純資産-有価証券および保険負債に係るAOCI[*4]					
修正連結ROE			修正連結利益÷修正連結純資産(分母は期首・期末の平均残高)					

*1 投資信託、海外保険で保有する株式・債券等。ただし、海外保険の非伝統資産は対象外
*2 国内損保および海外保険は除外対象を一部調整
*3 介護は有形固定資産・リースの減損損失(戻入)も含む
*4 保有有価証券および保険負債の含み損益(AOCI：Accumulated Other Comprehensive Income、その他の包括利益累計額)

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

SOMPOホールディングス株式会社

ＩＲ室

電話番号　：　03-3349-3913

Email　：　ir@sompo-hd.com

URL　：　https://www.sompo-hd.com/